



株式会社 **セブン&アイ** HLDGS.

CORPORATE OUTLINE

2008

# 「新・総合生活産業」を目指して

セブン&アイ・ホールディングスは、セブン-イレブン・ジャパン、イトーヨーカ堂、デニーズジャパン3社の共同株式移転の方式により、2005年9月1日に設立された純粋持株会社です。

小売業を中心に約100社の事業会社を擁する当社は、コンビニエンスストア、総合スーパー、百貨店、食品スーパー、フードサービス、金融サービス及びIT/サービスという生活に密着した7分野を主要事業領域と定めました。

当社は、一人ひとりのお客様の多様なニーズに応え、時代が求める新たな価値を創造するグローバルな「新・総合生活産業」を目指し、流通イノベーションに挑戦していきます。

## 目次

### プロフィール

店舗ネットワーク	1
持株会社の設立	2
主要事業会社の概要	3
設立からの歩み	4

### 業績概要

連結業績の推移	6
セグメント別業績の推移	8

### 世界の小売業データ

売上高ランキング	10
時価総額ランキング	11

### 国内の小売環境

消費環境	12
小売業の動向	13

### グループ事業戦略

店舗政策	14
商品政策	16
物流システム	20
情報システム	21
金融サービス	22
ITサービス	24
グローバル戦略	25

### 主要事業会社の営業データ

コンビニエンスストア	28
総合スーパー	32
百貨店	34
食品スーパー	36
専門店	37
フードサービス	38
金融サービス	39

### 国内大手小売業データ

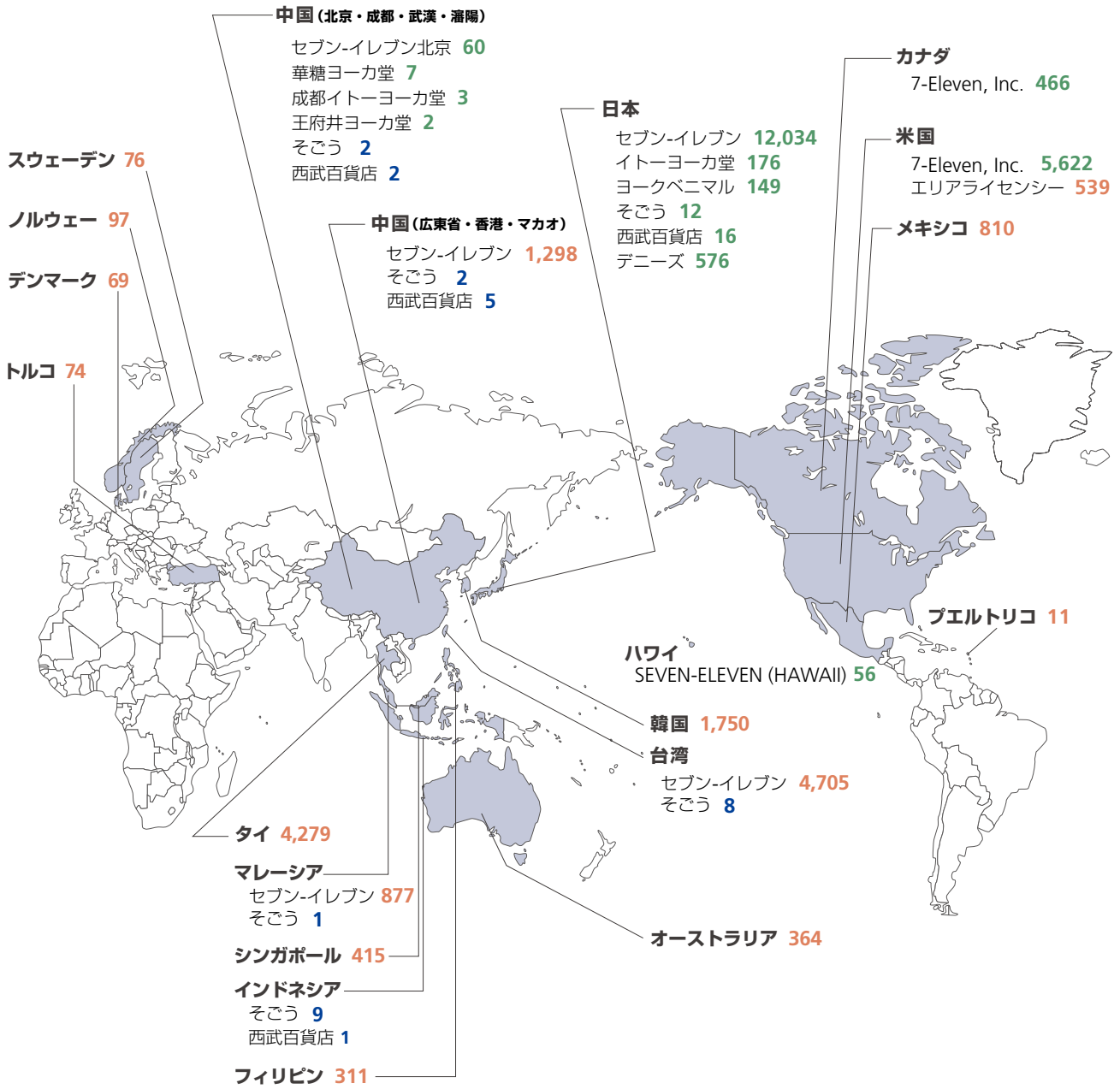
グループ主要事業会社のマーケットシェア(単体)	40
コンビニエンスストア	41
総合スーパー	42
百貨店	43
食品スーパー	44
専門店	45

### 会社データ

株式情報	46
------	----

セブン&アイHLDGS.は、日本を中心に世界各地でコンビニエンスストア、総合スーパー、百貨店、食品スーパー、レストラン等を展開しています。

<b>セブン&amp;アイHLDGS.の店舗ネットワーク</b>	<b>グローバル：約35,000店</b> <b>日本国内：約13,000店</b>
<b>セブン&amp;アイHLDGS.店舗への1日当たり来店客数</b>	<b>グローバル：約2,800万人</b> <b>日本国内：約1,400万人</b>



(注) 1. ■は当社の子会社がそれぞれの国・地域で運営している店舗数  
 ■は7-Eleven, Inc.のエリアライセンス(7-Eleven, Inc.より限定されたエリアでセブン-イレブンを運営するライセンスを与えられた企業)が各国で運営している店舗数  
 ■はミレニアムリテイリングとの契約のもと商標を使用し、運営している店舗数  
 2. 日本は2008年2月末、その他の国・地域は2007年12月末の店舗数

## 持株会社の設立

### グループ企業価値の最大化に向けた持株会社の設立

株式会社セブン&アイ・ホールディングスは2005年9月1日に、株式会社セブン-イレブン・ジャパン、株式会社イトーヨーカ堂、株式会社デニーズジャパンの3社の共同株式移転により設立されました。

#### ■ 持株会社設立の目的

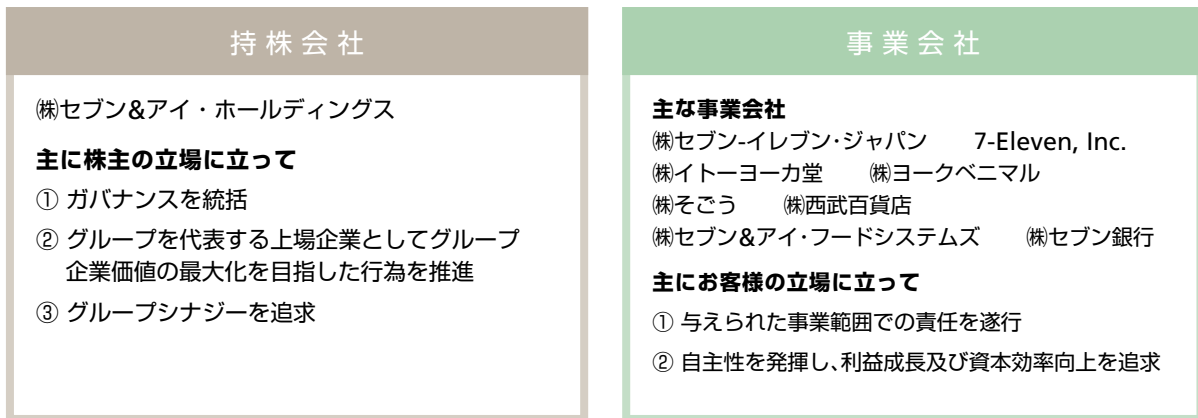
##### グループ企業価値の最大化

- ・各事業会社の垣根を排除することでシナジー効果を追求
- ・管理部門統合によりコスト削減を推進

##### コーポレートガバナンスの強化

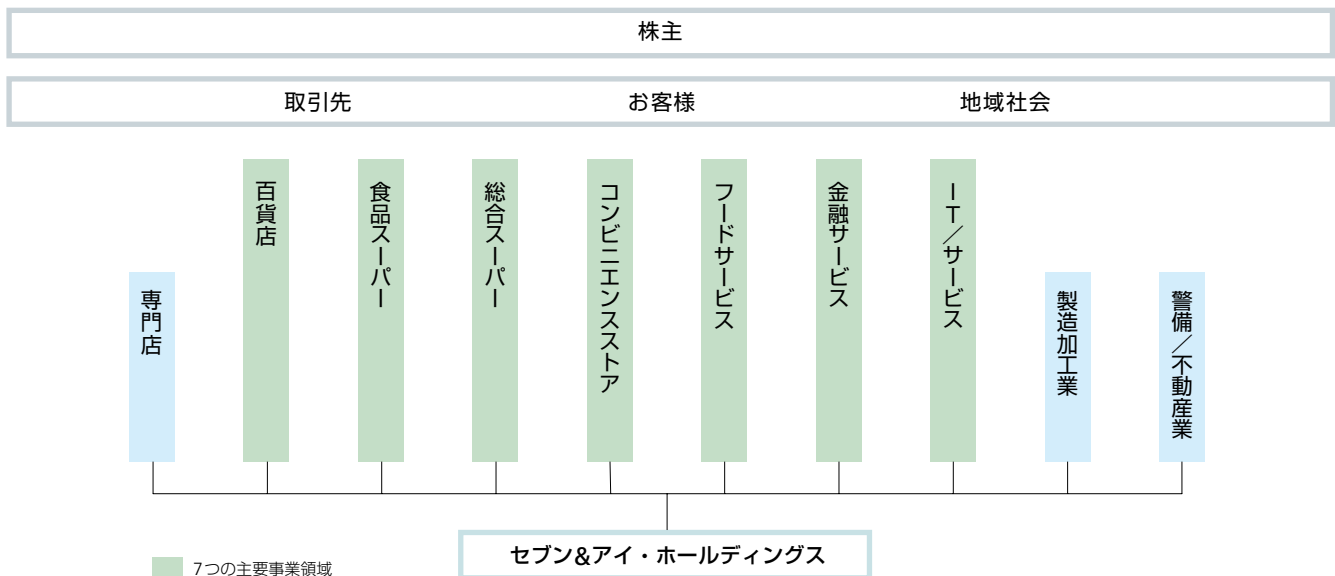
- ・各事業会社の自立性と自己責任を明確化
- ・モニタリングに基づき、経営資源を適正配分

#### ■ 持株会社と事業会社の役割分担



#### ■ グループの事業領域

当社は、グローバルな『新・総合生活産業』を目指すため、会社設立当初に7つの主要事業領域を定めました。



プロフィール  
主要事業会社の概要

(2008年2月末現在)

	売上高		店舗数		従業員数		資本金	持株比率
	(百万円)	伸び率(%)		増減		増減	(百万円)	(%)
<b>コンビニエンスストア</b>								
株式会社セブン-イレブン・ジャパン	2,574,306 <sup>*1</sup>	1.6	12,034	299	11,671	△429	17,200	100.0
○7-Eleven, Inc.	1,822,737	7.8	6,088	38	27,400	△1,815	US\$11,000	100.0
○SEVEN-ELEVEN(HAWAII), INC.	23,578	12.9	56	2	860	66	US\$20,000,000	100.0
○セブン-イレブン北京有限会社	3,563 <sup>*2</sup>	78.4	60	10	1,335	176	US\$35,000,000	65.0
<b>総合スーパー</b>								
株式会社イトーヨーカ堂	1,464,094	△1.6	176	2	43,013	△1,286	40,000	100.0
○華糖ヨーカ堂有限会社	33,901 <sup>*2</sup>	27.9	7	1	3,067	120	US\$65,000,000	75.8
○成都イトーヨーカ堂有限会社	26,690 <sup>*2</sup>	35.6	3	1	2,427	824	US\$17,300,000	74.0
<b>食品スーパー</b>								
株式会社ヨークベニマル	319,931	4.9	149	21	12,140	812	9,927	100.0
株式会社ライフフーズ	40,667	3.5	-	-	4,836	145	120	100.0
株式会社ヨークマート	103,464	4.0	60	2	4,432	33	1,000	100.0
株式会社シェルガーデン	23,118	△0.8	18	2	823	204	989	100.0
○王府井ヨーカ堂有限会社	1,660 <sup>*2</sup>	15.6	2	1	373	135	US\$12,000,000	60.0
<b>百貨店</b>								
株式会社ミレニアムリテイリング	-	-	-	-	447	32	37,733	100.0
株式会社そごう	495,336	0.2	12	0	5,417	771	1,000	100.0
株式会社西武百貨店	461,079	0.4	16	0	4,940	533	6,000	100.0
株式会社ロビンソン百貨店	41,432	△3.1	3	0	1,117	△61	5,500	87.5
<b>フードサービス</b>								
株式会社セブン&アイ・フードシステムズ <sup>*3</sup>	113,472	-	1,047	△2	16,893	△93	3,000	100.0
<b>金融サービス</b>								
☆株式会社セブン銀行	83,663 <sup>*4</sup>	10.9	-	-	347	20	30,500	47.8
株式会社アイワイ・カード・サービス	17,995 <sup>*4</sup>	26.5	-	-	90	27	10,000	94.1
<b>IT/サービス</b>								
セブンアンドワイ(株)	16,875	23.3	-	-	56	10	438	50.8
○株式会社セブンドリーム・ドットコム	9,658	13.9	-	-	43	3	5,000	68.0
○株式会社セブン・ミールサービス	-	-	-	-	20	0	300	90.0
<b>専門店</b>								
株式会社赤ちゃん本舗 <sup>*5</sup>	85,061	0.6	67	0	2,644	411	680	66.7
株式会社ロフト	68,419	14.5	44	11	2,701	360	750	70.7
株式会社オッシュマンズ・ジャパン	6,551	10.2	5	0	190	3	1,200	100.0
株式会社メリーアン	4,998	1.2	61	4	321	36	200	100.0

○ 12月決算

☆ 3月決算

(注) 1. 為替換算レートは1US\$=117.85円、1元=15.51円

2. 海外子会社の売上高伸び率は円ベースにて算出

3. 従業員数はパートタイマー(1日8時間換算による月平均人員)を含む

4. 持株比率は間接保有を含む

\*1 株式会社セブン-イレブン・ジャパンの売上高はチェーン全店売上高

\*2 中国の子会社の売上高には増値税を含まず

\*3 株式会社セブン&アイ・フードシステムズの売上高は、2007年9月に合併した3社の中間期までの売上高を含めた数値

\*4 株式会社セブン銀行の売上高は経常収益、株式会社アイワイ・カード・サービスの売上高は営業収益

\*5 株式会社赤ちゃん本舗は2007年度より決算期を12月末から2月末に変更(売上高は2007年1月から12月までの合計)

プロフィール  
設立からの歩み

セブン&アイHLDGS.は、『新・総合生活産業』の実現を目指して、時代や社会環境の変化に合わせた事業基盤の革新を継続的に進めています。

**2005年9月：**

セブン&アイ・ホールディングスの設立



**2005年11月：**

株式公開買い付けにより  
7-Eleven, Inc. を完全子会社化  
長期的な収益向上及びセブン-イレブンの  
グローバル戦略の推進を目的に同社を完全  
子会社化

**2006年2月：**

セブンアンドワイの子会社化  
グループのIT事業の中核会社として  
同社の子会社化を実施

**2006年6月：**

ミレニアムリテイリングの完全子会社化  
グループの百貨店事業の強化として、そごうと  
西武百貨店を子会社に持つ同社を完全子会社化

**2006年7月：**

自己株式427,509,908株を消却  
イトーヨーカ堂が上場時に保有していたセブン-  
イレブン・ジャパン株式を消却

**2006年8月：**

7-Eleven, Inc. による  
White Hen Pantry, Inc. の買収  
北米シカゴ地区で約200店舗の  
コンビニエンスストアを展開する  
同社を買収

**2006年9月：**

ヨークベニマルの完全子会社化  
関連会社だった同社を完全子会社化し、  
食品スーパー事業の中核会社に位置づけ



2005

**2005年11月：**

セブン-イレブン・ジャパン、  
岐阜県に初出店



**2005年11月：**

『Ario (アリオ) 札幌』、『Ario川口』  
グランドオープン

2006

**2006年2月：**

セブン-イレブン・ジャパン、  
三重県に初出店

**2006年3月：**

『Ario 亀有』グランドオープン

**2006年5月：**

『そごう 千葉店』  
全館リニューアルオープン

**2006年9月：**

『西武百貨店 有楽町店』  
全館リニューアルオープン



**2006年11月：**

『グループMD改革プロジェクト』発足

**2006年12月：**

『Ario八尾』グランドオープン



**2007年3月：**

セブン-イレブンが世界最大の  
チェーン店舗数に

**2007年3月：**

『西武百貨店 渋谷店』  
全館リニューアルオープン



### 2007年1月:

セブン&アイ・フードシステムズ設立  
外食事業分野の統合・再編を目的に新会社を設立

### 2007年3月:

ロフトの子会社化  
全国で生活雑貨専門店を展開する同社を  
ミレニアムリテイリングが子会社化

### 2007年6月:

セブン・キャッシュワークスを設立  
中小小売店向けに営業用現金(釣銭)サービス  
提供することを目的に同社を設立

### 2007年7月:

赤ちゃん本舗の子会社化  
全国にベビー・子供洋品専門店を展開する同社を  
イトーヨーカ堂が子会社化

### 2007年9月:

セブン&アイ・フードシステムズが  
デニーズジャパン、ファミリー、  
ヨーク物産を吸収合併

### 2007年11月:

藤越の子会社化  
福島県で食品スーパーを展開する同社を  
ヨークベニマルが子会社化

### 2007年12月:

日本テレビ、電通との共同出資により  
日テレ7(セブン)を設立  
小売とメディアの融合を目指し、新たな事業戦略  
を展開することを目的に同社を設立



### 2008年1月:

セブン&アイ・フィナンシャル・  
グループの設立  
銀行業を除くグループの金融関連事業を  
統括する目的で同社を設立

### 2008年2月:

自己株式11,329,000株を消却  
2008年1月にセブン-イレブン・ジャパン  
より取得した自己株式全株を消却

### 2008年2月:

セブン銀行が  
ジャスダック証券取引所に上場

### 2008年4月:

セブン-イレブン中国有限公司を設立  
エリアライセンスによる中国での  
セブン-イレブン店舗展開の推進を目的に設立

## 2007

## 2008

### 2007年4月:

グループ独自の電子マネー  
『nanaco(ナナコ)』のサービス開始

### 2007年5月:

新プライベートブランド商品  
『セブンプレミアム』の販売開始



### 2007年8月:

セブン-イレブンで『セブンプレミアム』の  
販売開始

### 2007年9月:

『西武百貨店 所沢店』  
全館リニューアルオープン

### 2007年9月:

華糖ヨーカ堂『右安門(ユアアンメン)店』  
オープン

### 2007年10月:

『Ario西新井』グランドオープン

### 2007年11月:

王府井ヨーカ堂『蒲黄榆(フホアンユ)店』  
オープン

### 2007年12月:

成都イトーヨーカ堂『錦華(ジンファ)店』  
オープン

### 2007年12月:

デニーズでの『nanaco』の利用開始

### 2008年3月:

『そごう 八王子店』  
全館リニューアルオープン

### 2008年3月:

イトーヨーカドーでの  
『nanaco』の利用開始

### 2008年3月:

『Ario鳳』グランドオープン

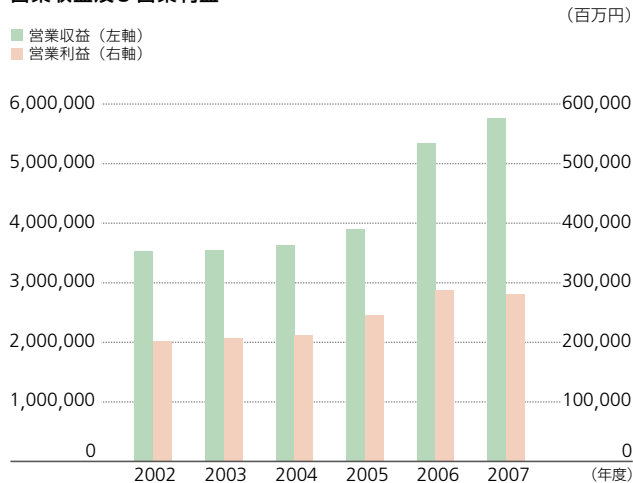


### 2008年4月:

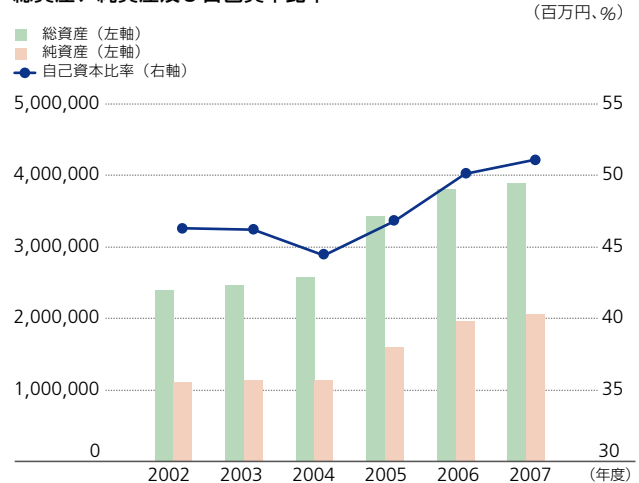
セブン-イレブン全店舗で  
『QUICPay(クイックペイ)』の利用開始

## 連結業績の推移

## 営業収益及び営業利益



## 総資産、純資産及び自己資本比率



	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	
営業収益	3,530,316	3,542,146	3,623,554	3,895,772	5,337,806	5,752,392	
営業利益	201,301	207,783	211,950	244,940	286,838	281,088	
EBITDA*1	294,196	302,768	307,111	342,750	419,531	424,730	
経常利益	189,590	200,787	208,267	248,110	282,016	278,262	
当期純利益	46,623	53,632	17,205	87,930	133,419	130,657	
総資産	2,401,736	2,461,927	2,574,817	3,424,878	3,809,192	3,886,680	
純資産	1,111,475	1,138,210	1,144,504	1,603,684	1,969,149	2,058,038	
少数株主持分	366,093	365,992	402,862	114,196	62,350	73,020	
有利子負債	314,199	267,828	270,648	687,374	822,107	766,358	
有利子負債比率(倍)	0.28	0.24	0.24	0.43	0.43	0.39	
営業活動によるキャッシュ・フロー	202,697	237,956	266,709	217,325	157,209	465,380	
投資活動によるキャッシュ・フロー	△161,222	△117,632	△94,758	△388,080	△235,983	△237,184	
フリーキャッシュ・フロー*2	41,475	120,323	171,950	△170,754	△78,774	228,195	
財務活動によるキャッシュ・フロー	22,807	△153,731	△56,524	103,093	37,241	△130,136	
現金及び現金同等物の増減額	61,782	△37,505	115,058	△72,223	△40,742	97,636	
現金及び現金同等物の期末残高	604,895	567,389	683,100	610,876	570,133	667,770	
設備投資	182,891	171,876	168,725	185,354	278,388	217,738	
減価償却費	92,895	94,984	95,160	97,810	132,693	143,642	
1株当たり当期純利益	¥110.67	¥128.25	¥40.73	¥100.83	¥142.90	¥137.03	
1株当たり純資産	¥2,656.24	¥2,726.99	¥2,742.42	¥1,772.25	¥1,999.77	¥2,081.85	
1株当たりキャッシュ・フロー*3	¥333.42	¥357.00	¥269.29	¥213.46	¥285.02	¥287.68	
1株当たり配当金	-	-	-	¥28.5	¥52.0	¥54.0	
自己資本比率	46.3%	46.2%	44.4%	46.8%	50.1%	51.1%	
自己資本当期純利益率(ROE)	4.2%	4.8%	1.5%	5.5%	7.6%	6.7%	
総資産当期純利益率(ROA)	2.0%	2.2%	0.7%	2.6%	3.7%	3.4%	
連結配当性向	-	-	-	-	36.4%	39.4%	
連結純資産配当率	-	-	-	-	2.8%	2.6%	
為替換算レート							
損益計算書(期中平均)	1US\$=	¥125.18	¥116.00	¥108.23	¥110.26	¥116.38	¥117.85
	1円=	¥15.04	¥13.98	¥13.06	¥13.57	¥14.62	¥15.51
貸借対照表(期末)	1US\$=	¥119.90	¥107.13	¥104.21	¥118.07	¥119.11	¥114.15
	1円=	¥14.49	¥12.95	¥12.59	¥14.63	¥15.24	¥15.62

(注) 1. 2002年度～2004年度は旧イトーヨーカ堂の連結業績

2. 2005年度のみレニウムリテイリング及びその子会社と関連会社の業績は貸借対照表のみ連結算入

3. 純資産は2005年度までは資本(少数株主持分含まず)を表記

4. 自己資本当期純利益率及び総資産当期純利益率は期首、期末平均の自己資本及び総資産より算出。但し、2005年度のみ期末の自己資本及び総資産より算出

\*1 EBITDA=営業利益+減価償却費

\*2 フリーキャッシュ・フロー=営業活動によるキャッシュ・フロー+投資活動によるキャッシュ・フロー

\*3 1株当たりキャッシュ・フロー=(当期純利益+減価償却費)÷期中平均株式数



## ■ 有利子負債

(百万円)

	2005年2月末	2006年2月末	2007年2月末	2008年2月末
短期借入金	5,654	114,462	176,913	149,861
一年内返済予定の長期借入金	11,467	47,832	61,398	120,419
一年内償還予定の社債	20,000	-	30,000	16,217
コマーシャル・ペーパー	5,356	-	7,993	15,668
小計	42,478	162,294	276,305	302,166
社債	115,000	115,000	145,000	131,077
長期借入金	90,676	368,314	370,457	321,336
コマーシャル・ペーパー	22,493	41,764	30,344	11,777
小計	228,170	525,079	545,801	464,191
合計	270,648	687,374	822,107	766,358

## 事業別セグメント

(百万円)

	2005年2月末	2006年2月末	2007年2月末	2008年2月末
コンビニエンスストア事業	42,036	56,353	48,401	35,991
スーパーストア事業	132,557	112,016	110,037	99,211
百貨店事業	-	372,027	416,669	378,243
フードサービス事業	-	-	-	-
その他の事業	6,750	6,000	5,250	4,500
小計	181,344	546,396	580,358	517,945
金融関連事業	89,304	140,977	241,749	248,413
合計	270,648	687,374	822,107	766,358

(注) 2005年2月末の実績は旧イトーヨーカ堂の連結業績

## ■ 社債情報

### イトーヨーカ堂発行分

	発行額	利率	発行日	償還日
第4回無担保社債	200億円	1.96%	2000年3月29日	2010年3月29日
第5回無担保社債	500億円	0.65%	2002年11月1日	2009年9月18日

(注) セブン&アイ・ホールディングスは、イトーヨーカ堂との間で、同社発行の普通社債について、民法第537条の第三者のためにする契約により連帯保証契約を締結

### セブン銀行発行分

	発行額	利率	発行日	償還日
第1回無担保社債	150億円	0.88%	2003年12月10日	2008年12月10日
第2回無担保社債	360億円	1.45%	2006年12月4日	2011年12月20日
第3回無担保社債	240億円	1.67%	2006年12月4日	2013年12月20日

## ■ 格付情報

(2008年6月末現在)

		S&P	Moody's	R&I	JCR
セブン&アイ・ホールディングス	長期	-	Aa3	AA	AA+
セブン-イレブン・ジャパン	長期	AA-	-	-	AA+
	短期	A-1+	P-1	-	-
7-Eleven, Inc.	長期	A	Baa3	-	-
イトーヨーカ堂	長期	AA-	Aa3	AA	AA+
セブン銀行	長期	A+	-	AA	-

(注) 2006年1月から、セブン-イレブン・ジャパンの短期格付は7-Eleven, Inc.のCPプログラムの保証格付

## セグメント別業績の推移

## ■ 事業別セグメント

	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度
コンビニエンスストア事業	1,689,199	1,721,458	1,806,168	2,015,236	2,249,648	2,395,701
スーパーストア事業	1,709,044	1,669,329	1,642,264	1,687,734	1,882,935	2,109,049
百貨店事業	-	-	-	-	988,357	1,025,354
フードサービス事業	127,447	126,189	126,181	124,025	121,683	113,980
金融関連事業	15,390	37,219	61,236	82,289	100,295	117,955
その他の事業	13,148	14,737	17,195	19,780	32,340	36,653
消去又は全社	△23,913	△26,788	△29,492	△33,294	△37,454	△46,302
合計	3,530,316	3,542,146	3,623,554	3,895,772	5,337,806	5,752,392

	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度
コンビニエンスストア事業	177,236	187,467	195,385	209,815	206,090	201,032
スーパーストア事業	33,796	21,165	7,814	15,381	29,170	34,058
百貨店事業	-	-	-	-	26,772	25,764
フードサービス事業	4,582	3,261	3,620	2,625	931	△4,231
金融関連事業	△14,307	△3,936	5,401	17,278	24,547	21,071
その他の事業	△125	△205	211	808	1,621	2,488
消去又は全社	119	31	△482	△968	△2,296	902
合計	201,301	207,783	211,950	244,940	286,838	281,088

	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度
コンビニエンスストア事業	115,981	96,967	93,456	102,025	98,518	108,585
スーパーストア事業	53,500	53,845	60,671	53,098	49,444	57,561
百貨店事業	-	-	-	-	93,657	17,512
フードサービス事業	5,882	4,267	3,906	5,088	4,474	1,545
金融関連事業	7,518	7,467	7,410	22,917	31,872	31,990
その他の事業	7	9,329	3,281	39	298	518
全社	-	-	-	2,184	122	24
合計	182,891	171,876	168,725	185,354	278,388	217,738

	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度
コンビニエンスストア事業	61,301	62,866	63,725	64,428	71,799	74,065
スーパーストア事業	24,278	23,927	22,345	20,796	24,070	26,452
百貨店事業	-	-	-	-	19,042	20,154
フードサービス事業	3,260	3,456	3,252	3,019	3,454	2,903
金融関連事業	4,013	4,685	5,798	9,528	14,173	19,773
その他の事業	41	48	38	37	134	271
全社	-	-	-	0	19	21
合計	92,895	94,984	95,160	97,810	132,693	143,642

## ■ 所在地別セグメント

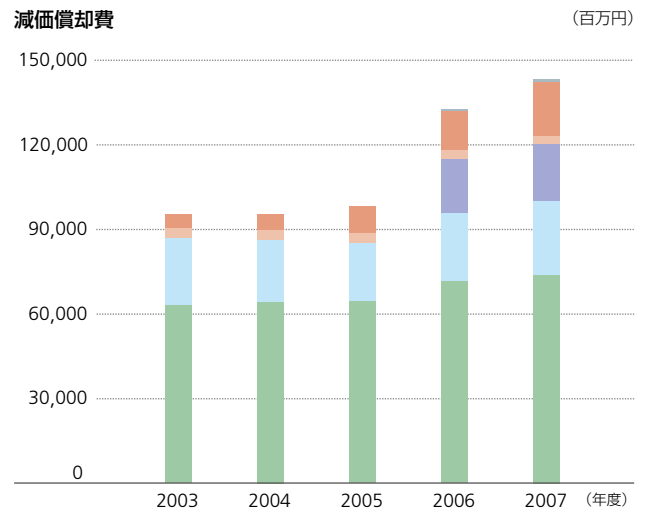
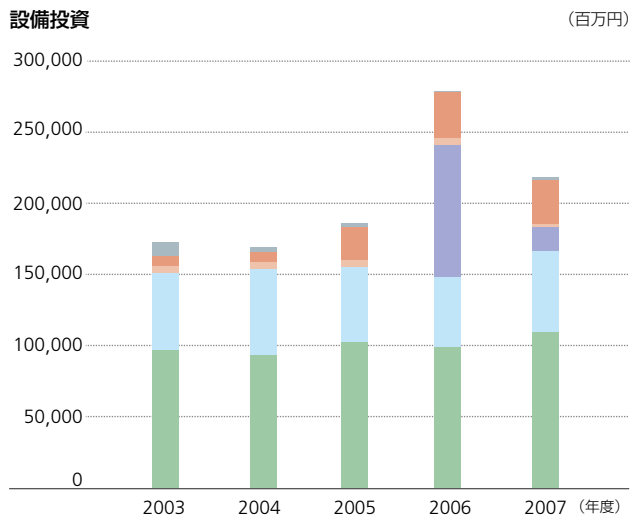
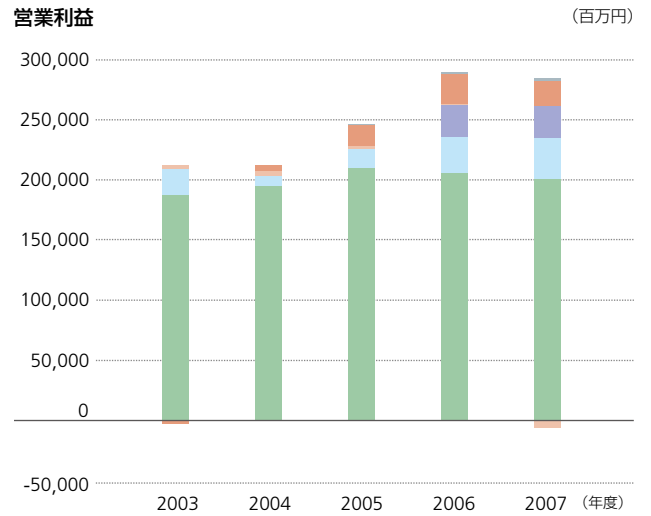
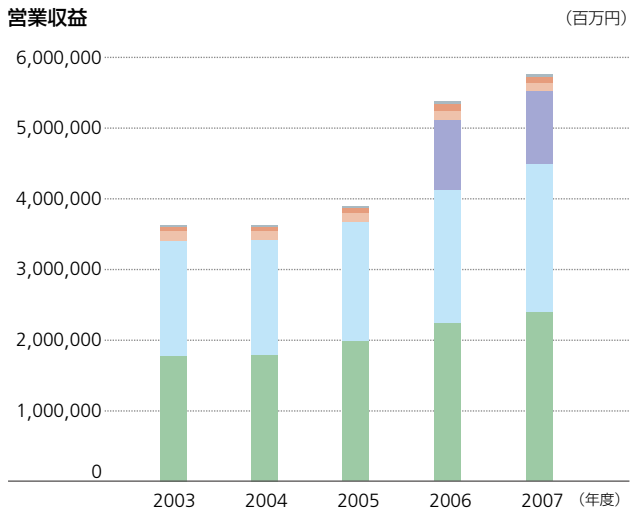
	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度
日本	2,233,932	2,258,103	2,271,756	2,343,048	3,562,372	3,822,210
北米	1,293,905	1,278,331	1,341,503	1,516,907	1,728,481	1,867,067
その他の地域	7,980	8,098	13,090	38,519	49,759	66,043
消去	△5,500	△2,387	△2,796	△2,704	△2,806	△2,928
合計	3,530,316	3,542,146	3,623,554	3,895,772	5,337,806	5,752,392

	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度
日本	180,595	184,392	185,726	212,876	253,968	247,272
北米	20,582	23,333	26,080	32,492	31,985	31,582
その他の地域	123	57	194	△432	879	2,228
消去	-	-	△51	3	4	3
合計	201,301	207,783	211,950	244,940	286,838	281,088

- (注) 1. 2002年度～2004年度は旧イトーヨーカ堂の連結業績  
 2. 2005年度のミレニアムリテイリング及びその子会社と関連会社の業績は貸借対照表のみ連結算入  
 3. 2002年度から2006年度の「その他の地域」は主に中国、2007年度の「その他の地域」は中国

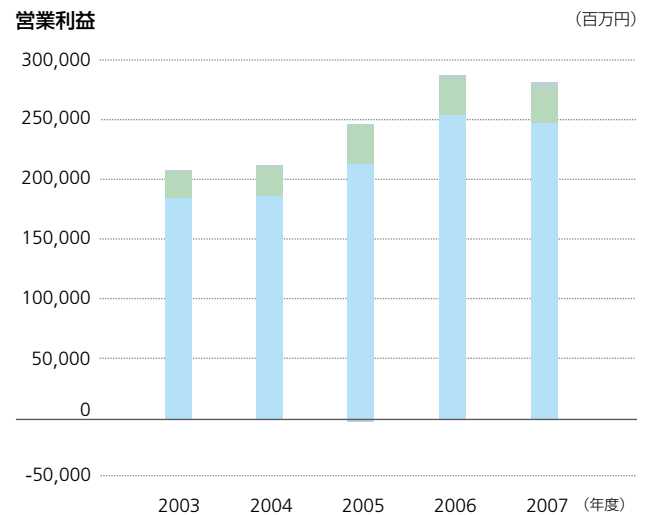
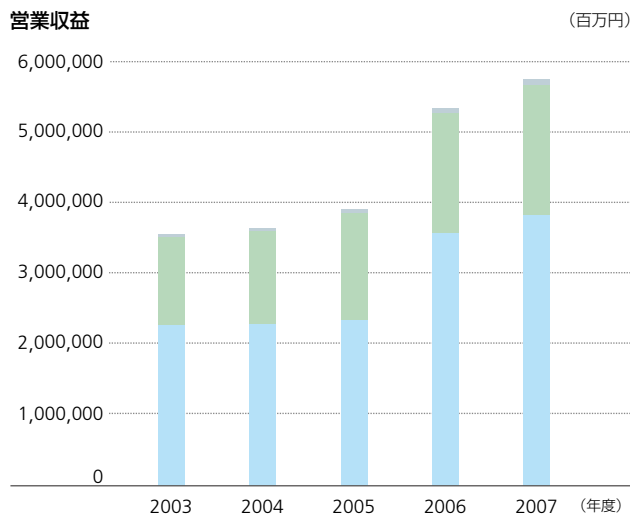
## ■ 事業別セグメント

■ コンビニエンスストア事業
 ■ スーパーストア事業
 ■ 百貨店事業
 ■ フードサービス事業
 ■ 金融関連事業
 ■ その他の事業



## ■ 所在地別セグメント

■ 日本
 ■ 北米
 ■ その他の地域



世界の小売業データ  
売上高ランキング

■ 世界の小売業売上高ランキング (2006年度)

出典：STORES (2008年1月号)

2006 年度	2005 年度	会社名	所在地	売上高		CAGR (%)	純利益	
				(百万ドル)	(億円)		(百万ドル)	(億円)
1	1	ウォルマート	米国	344,992	400,191	11.1	11,284	13,089
2	2	カルフル	フランス	97,861	113,519	2.3	2,850	3,306
3	3	ホーム・デポ	米国	90,837	105,371	11.1	5,761	6,683
4	5	テスコ	英国	79,976	92,772	12.5	3,549	4,117
5	4	メトロ	ドイツ	74,857	86,834	4.0	1,327	1,539
6	6	クローガー	米国	66,111	76,689	5.7	1,115	1,293
7	7	ターゲット	米国	59,490	69,008	8.3	2,787	3,233
8	8	コトスコ	米国	58,963	68,397	11.6	1,103	1,279
9	9	シアーズ・ホールディングス	米国	53,012	61,494	8.0	1,490	1,728
10	10	シュヴァルツ	ドイツ	52,422*	60,810*	12.0	-	-
11	11	アルディ	ドイツ	50,010*	58,012*	4.4	-	-
12	14	ウォルグリーン	米国	47,409	54,994	14.0	1,751	2,031
13	13	ロウズ	米国	46,927	54,435	16.2	3,105	3,602
14	12	レーヴェ	ドイツ	45,850*	53,186*	2.2	-	-
<b>15</b>	<b>24</b>	<b>セブン&amp;アイ・ホールディングス</b>	<b>日本</b>	<b>43,835</b>	<b>48,395</b>	<b>-</b>	<b>1,142</b>	<b>1,334</b>
16	15	オーシャン	フランス	43,154	50,059	5.6	937	1,087
17	17	エデカ	ドイツ	40,749*	47,269*	5.0	-	-
18	19	CVSケアマーク	米国	40,286	46,732	13.6	1,369	1,588
19	18	セーフウェイ	米国	40,185	46,615	3.2	871	1,010
20	22	ルクラク	フランス	38,692*	44,883*	3.9	-	-
21	20	イオン	日本	38,058	43,453	8.9	494	576
22	21	アホールド	オランダ	37,149	43,093	△6.5	1,129	1,310
23	25	ベスト・バイ	米国	35,934	41,683	12.9	1,377	1,597
24	23	ITM	フランス	33,678*	39,066*	△3.8	-	-
25	29	ウールワース	オーストラリア	32,456	37,649	11.8	1,017	1,180
26	27	J.セインズベリー	英国	31,912	37,018	0.0	615	713
27	66	スーパーバリュ	米国	28,016	32,499	24.0	452	524
28	32	メイシーズ	米国	26,970	31,285	11.5	995	1,154
29	28	カジノ	フランス	26,967	31,282	△0.1	754	875
30	26	テンゲルマン	ドイツ	26,380	30,601	△3.9	-	-

(注) 1. CAGR：5年間の平均成長率

2. CAGRは各国の通貨ベースにて算出

3. 為替換算レートは1US\$=116円、ただし日本企業の円ベースの数値は当該企業の公表値を記載

\* 見込み

## 時価総額ランキング

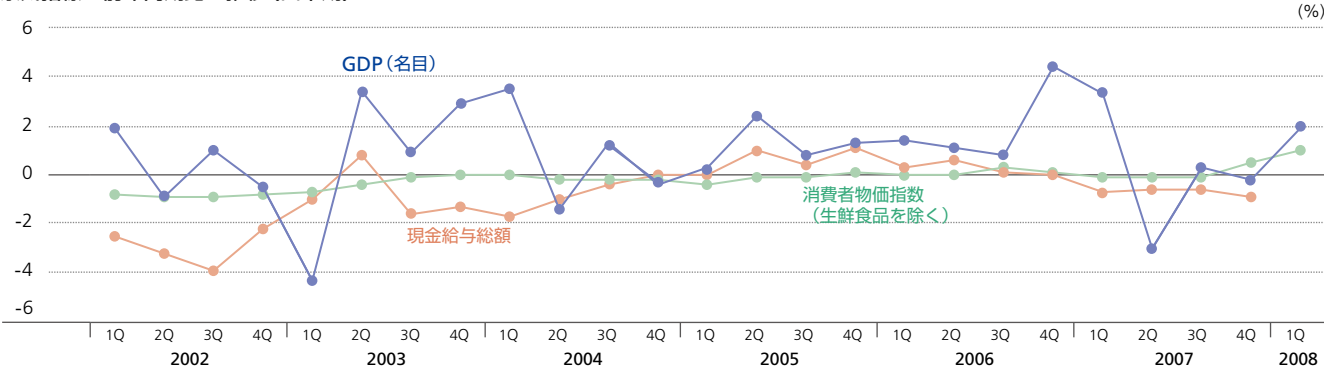
## ■ 世界の小売業時価総額ランキング

順位	会社名	所在地	時価総額		ROE (%)	EPS (ドル)	PER (倍)	PBR (倍)
			(百万ドル)	(億円)				
1	ウォルマート	米国	228,078	240,645	21.0	3.16	18.3	3.5
2	テスコ	英国	64,282	67,824	19.0	0.53	15.3	2.7
3	CVSケアマーク	米国	61,163	64,533	9.0	1.92	22.3	2.0
4	カルフル	フランス	49,377	52,098	22.8	4.14	16.9	3.0
5	ホーム・デポ	米国	46,239	48,787	17.1	2.37	11.5	2.6
6	ハチソン・ワンポア	香港	46,080	48,619	10.5	0.92	11.7	1.2
7	ヘネス&モーリッツ	スウェーデン	45,694	48,212	43.6	2.74	20.2	8.5
8	ターゲット	米国	43,384	45,774	18.6	3.33	16.0	2.8
9	イーベイ	米国	39,492	41,668	3.8	0.25	120.0	3.4
10	ウォルマート・メキシコ	メキシコ	37,489	39,555	24.3	0.16	27.4	5.8
11	ウォルグリーン	米国	35,676	37,642	18.6	2.03	17.7	3.2
12	ロウズ	米国	35,084	37,017	16.6	1.86	12.9	2.2
13	アマゾン	米国	34,091	35,969	55.7	1.12	72.9	28.5
14	ウールワース	オーストラリア	32,238	34,014	27.0	1.04	25.5	6.4
15	コストコ	米国	30,900	32,602	12.5	2.37	30.1	3.6
16	インディテックス	スペイン	30,633	32,321	32.7	2.50	19.6	5.7
17	<b>セブン&amp;アイ・ホールディングス</b>	<b>日本</b>	<b>27,917</b>	<b>29,455</b>	<b>6.7</b>	<b>1.30</b>	<b>22.5</b>	<b>1.5</b>
18	メトロ	ドイツ	24,006	25,329	13.7	3.92	18.8	2.5
19	ベスト・バイ	米国	19,227	20,286	26.3	3.12	15.0	4.3
20	クローガー	米国	18,287	19,294	24.0	1.69	16.4	3.7
21	アホールド	オランダ	17,811	18,793	66.3	0.84	17.8	3.0
22	PPR	フランス	16,723	17,644	10.1	12.83	10.2	1.2
23	ステーブル	米国	16,465	17,372	18.5	1.38	17.0	2.9
24	ウィリアム・モリソン・スーパーマーケット	英国	15,531	16,387	13.3	0.41	14.1	1.8
25	エスプリ・ホールディングス	香港	14,533	15,334	52.4	0.54	21.6	9.4
26	セーフウェイ	米国	13,959	14,728	14.2	1.99	16.0	2.1
27	コールズ	米国	13,840	14,602	17.1	3.39	13.2	2.3
28	カジノ	フランス	13,699	14,454	14.1	8.83	14.3	1.4
29	TJX	米国	13,616	14,366	35.3	1.66	19.3	6.4
30	ギャップ	米国	13,415	14,154	18.8	1.05	17.4	3.1

(注) 時価総額ランキングと為替換算レートは2008年5月30日現在のもの。(1US\$=105.51円)

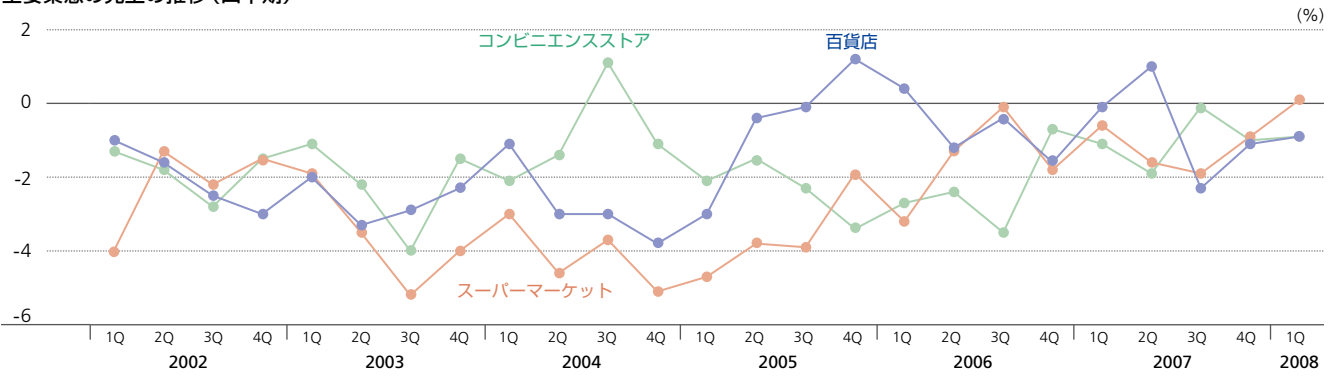
出典: ブルームバーグ、トムソン

景気指標の前年同期比の推移(四半期)



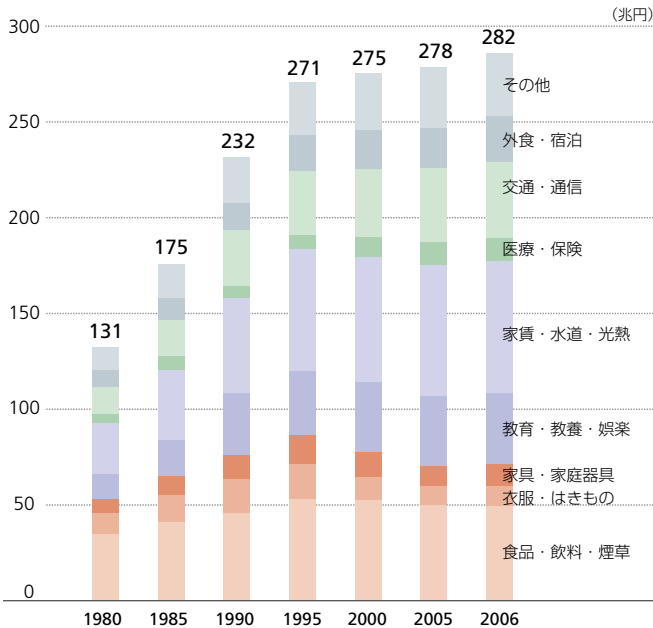
出典：内閣府「国民経済計算(SNA)」、総務省統計局「消費者物価指数」、厚生労働省「毎月勤労統計調査」

主要業態の売上の推移(四半期)



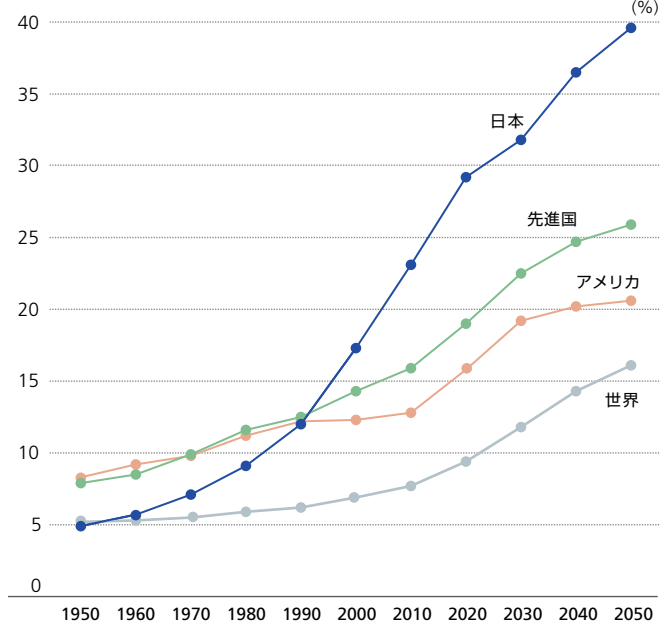
出典：経済産業省「商業動態統計調査」

家計最終消費支出



出典：内閣府「国民経済計算(SNA)」

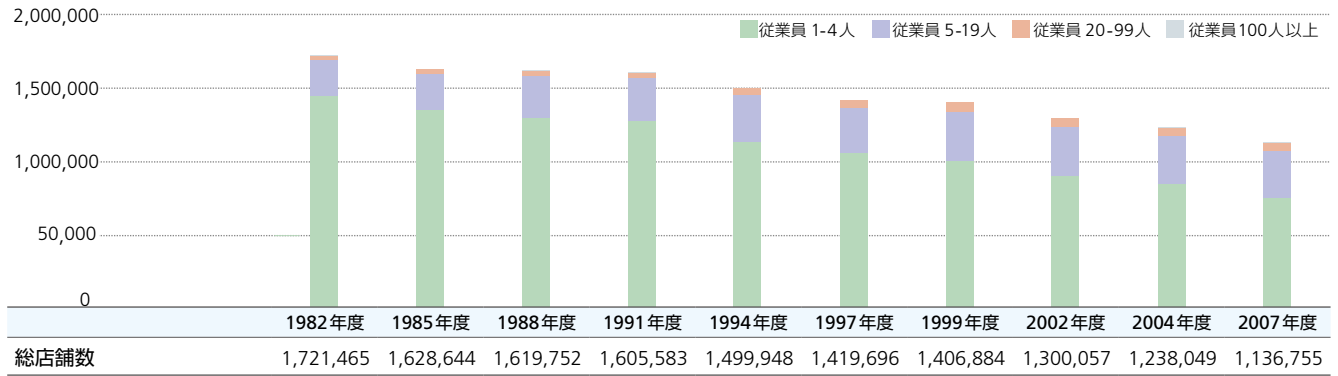
65歳以上の人口構成の推移



出典：総務省統計局「世界の統計」

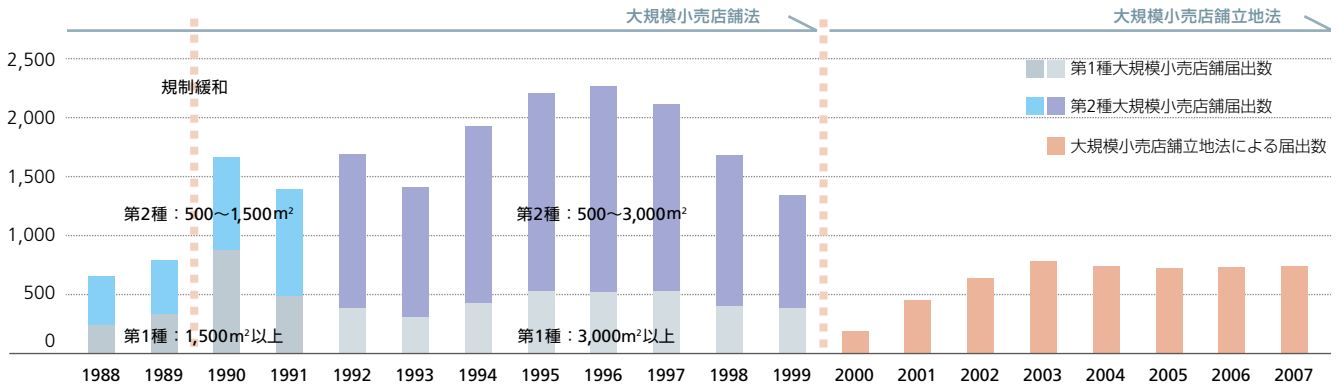
国内の小売環境  
小売業の動向

従業員規模別店舗数の推移



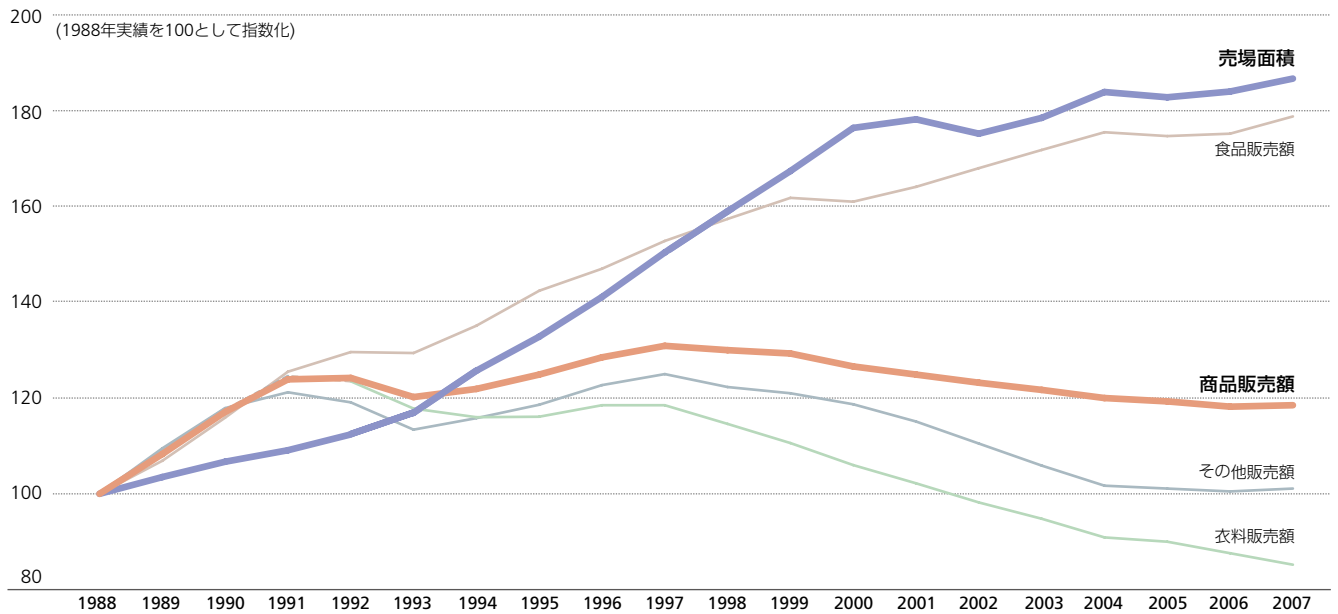
出典：経済産業省「商業統計」

大規模小売店舗届出件数の推移



出典：経済産業省

大規模小売店の商品販売額及び売場面積の推移



出典：経済産業省「商業動態統計調査」

### グループの出店戦略

当社グループはエリア内に複数の業態の店舗を展開しています。それぞれの業態におけるお客様の来店動機や商圈範囲が異なるため、業態を超えた高密度の出店が可能となります。

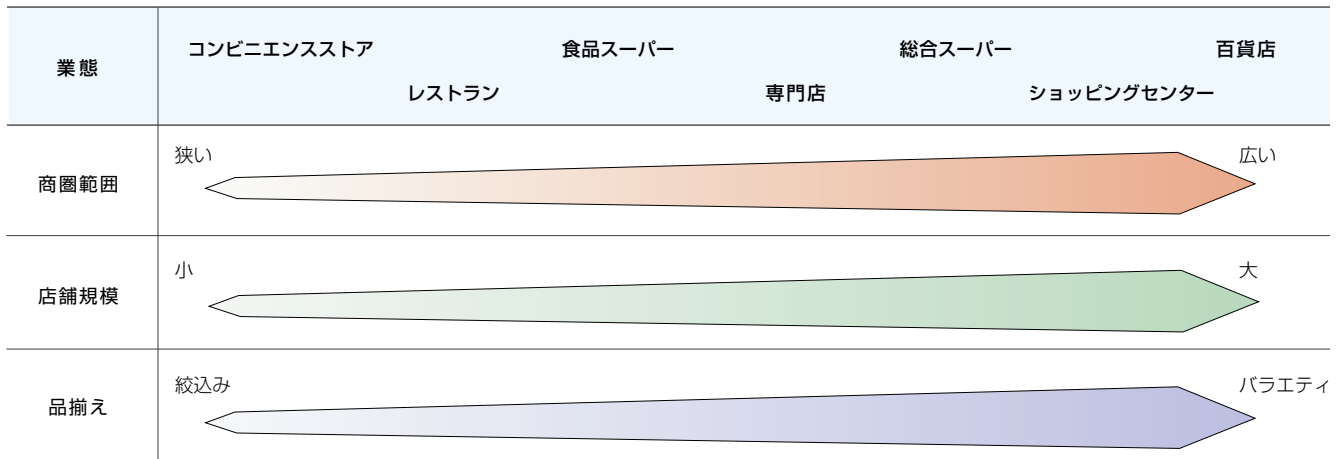
#### ■ ドミナント出店戦略

グループ各社の出店においては、エリア内に高密度で集中的に展開する「ドミナント出店」を基本戦略にしています。

##### ドミナント出店の効果

- ・ お客様の認知度の向上
- ・ 効果的な販売促進
- ・ 加盟店への指導効率の向上
- ・ 効率的な生産拠点の構築
- ・ 効率的な物流体制の構築
- ・ 競合参入の阻止

#### ■ 業態別ドミナント戦略



#### ■ 業態別店舗展開の概要

コンビニエンスストア		セブン-イレブン・ジャパン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1990年代までは住宅街、2000年以降は都市部を中心にドミナントを形成</li> <li>・ 既存店舗の活性化を目的にスクラップ&amp;ビルドを積極的に実施</li> <li>・ 2008年2月末現在で34都道府県に店舗を展開</li> </ul>
総合スーパー		イトーヨーカドー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 関東を中心にドミナントを形成</li> <li>・ 店舗の大型化が進み、現在は10,000m<sup>2</sup>以上の出店が中心</li> </ul>
ショッピングセンター		Ario (アリオ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 関東を中心に都市型のモール型ショッピングセンターを6店舗展開</li> <li>・ イトーヨーカドーを核テナントに配し、100以上のテナントを集積</li> </ul>
食品スーパー		ヨークベニマル	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 南東北、北関東でドミナントを形成</li> <li>・ ドミナントエリアでの積極的な出店を進め、200店舗体制の構築を目指す</li> </ul>
		ヨークマート	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 南関東を中心にドミナントを形成</li> <li>・ 出店の積極化により更なるドミナントの深耕を図る</li> </ul>
百貨店		そごう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 関西、関東を中心に店舗展開</li> <li>・ 年商500億円以上の基幹店舗は横浜店、千葉店、神戸店</li> </ul>
		西武百貨店	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 東京3店を中心とした関東及び地方都市に店舗を展開</li> <li>・ 年商500億円以上の基幹店舗は池袋本店、渋谷店</li> </ul>
レストラン		デニーズ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 関東を中心にドミナントを形成</li> <li>・ ロードサイドの店舗を中心にスクラップを推進</li> </ul>
専門店		赤ちゃん本舗	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ショッピングセンター内を中心に全国25都道府県に店舗を展開</li> <li>・ グループのイトーヨーカドーに5店舗、アリオに1店舗出店</li> </ul>
		ロフト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 百貨店、ショッピングセンター内を中心に全国22都道府県に店舗を展開</li> <li>・ グループの西武百貨店に11店舗、そごうに5店舗出店</li> </ul>

(注) 店舗数及び展開エリアは2008年2月末現在



## 日本国内の店舗展開

セブン&アイHLDGS.では出店の数を追い求めるのではなく、一つ一つの店の質を重視し、地域の特性に合わせた店づくりに取り組んでいます。

### ■ 主要事業会社の都道府県別売上 (2007年度)



### ■ 主要事業会社の国内店舗ネットワーク

(2008年5月末現在)

北海道	814	13	-	-	2	-	4	2	
東北	854	12	110	-	1	20	3	1	
関東	5,179	117	41	60	6	7	408	33	22
中部	1,855	21	-	-	3	3	116	6	4
近畿	1,306	11	-	-	3	3	28	14	10
中国	785	2	-	-	2	-	-	3	1
四国	-	-	-	-	1	-	-	1	-
九州	1,220	-	-	-	-	-	-	5	2
合計	12,013	176	151	60	12	16	572	69	42

### プライベートブランド商品『セブンプレミアム』

セブン&アイHLDGS.の年間食品売上高は約3.8兆円となっています。当社グループではこの販売力を活かして様々な商品戦略を進めています。2007年5月には、優れた価値を持つと同時に価格面でも競争力のある新たなプライベートブランド(PB)商品『セブンプレミアム』の販売を開始しました。

#### ■ ポジショニング



#### ■ 商品戦略の方向性

##### 第1ステップ：新PB商品の開発

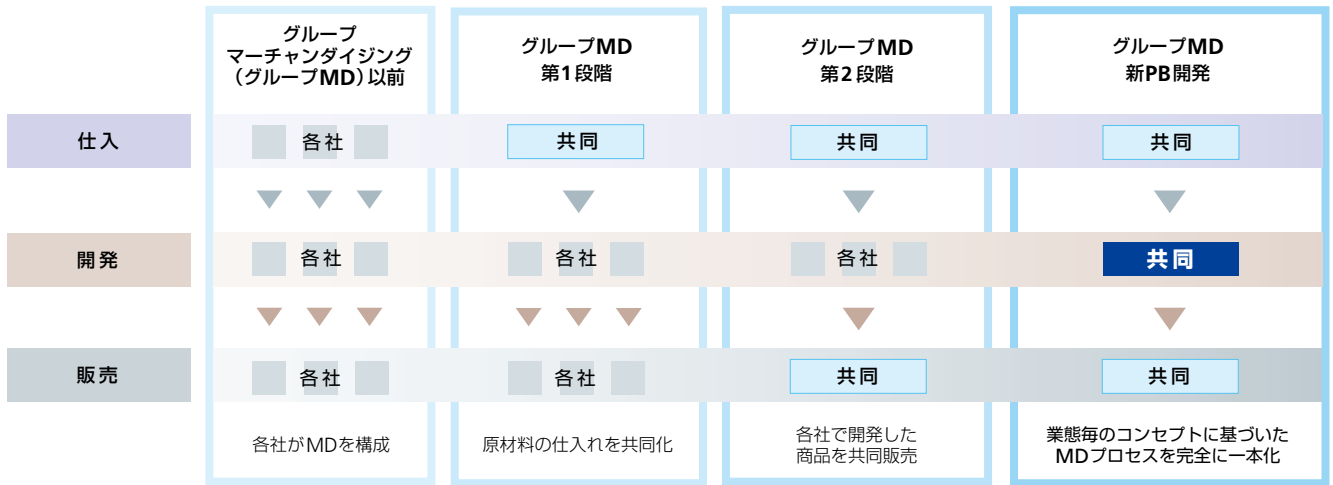
2006年11月	『グループMD改革プロジェクト』立ち上げ	11部会 26チーム 72名体制
2007年5月	『セブンプレミアム』販売開始 単品数：49 SKU	
8月	セブン-イレブンでの取り扱い開始	
11月	住居関連商品の販売開始	住居部会立ち上げ
		生鮮部会立ち上げ
2008年3月	生鮮加工品の販売開始	
5月	『セブンプレミアム』販売1周年 累計開発単品数：380 SKU	食品部会：21部会、64チーム、77名体制 住居部会：4部会、10チーム、34名体制 プロジェクト専任スタッフ：15名体制

##### 第2ステップ：商品調達のグループ一元化

##### 第3ステップ：物流戦略

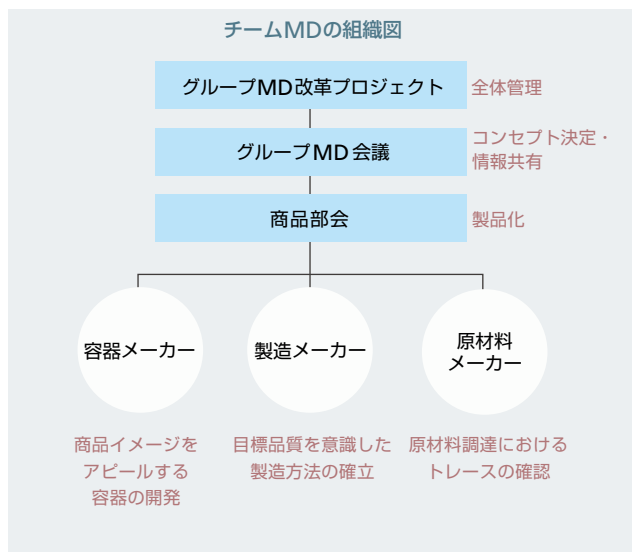
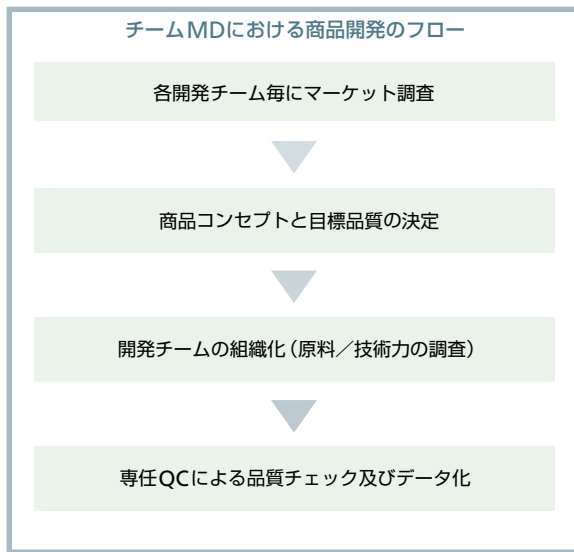
## ■ 商品開発の方針

- ・ グループ内での情報共有や優れた開発手法を活かし、原材料・生産・物流・販売まで踏み込んだ開発
- ・ 各商品カテゴリーにおける開発リーダーは、最も優れた開発力を持つ事業会社が担当
- ・ 各業態へのお客様の来店動機の違いからブランドは業態毎に独立



## ■ 『セブンプレミアム』の開発プロセス

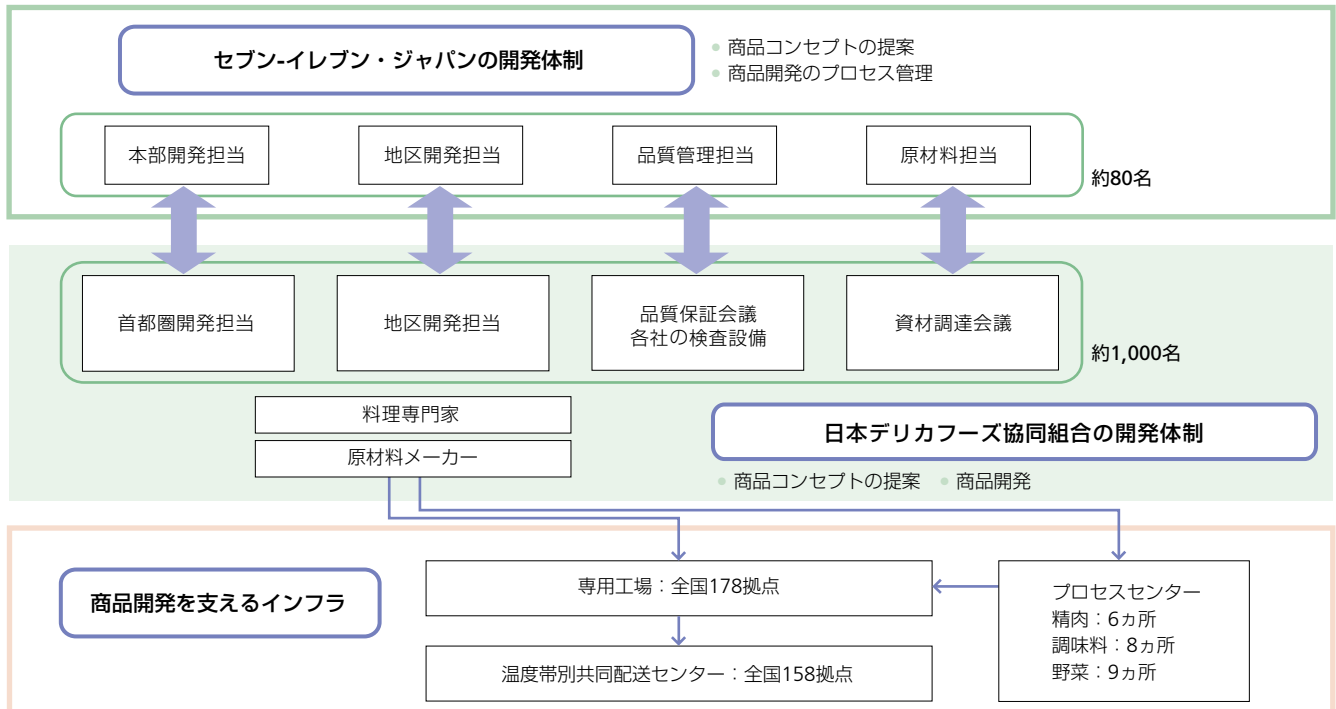
『セブンプレミアム』はお取引先とのチームマーチャダイジング(チームMD)で開発を行っています。2008年5月現在、加工食品、デイリー食品、住居関連商品、生鮮加工品の分野において25部会74チームを組織化し、部会ごとにお取引先と共同で商品開発を進めています。



お客様

オリジナルデイリー商品の開発 ～セブン-イレブン・ジャパンの事例～

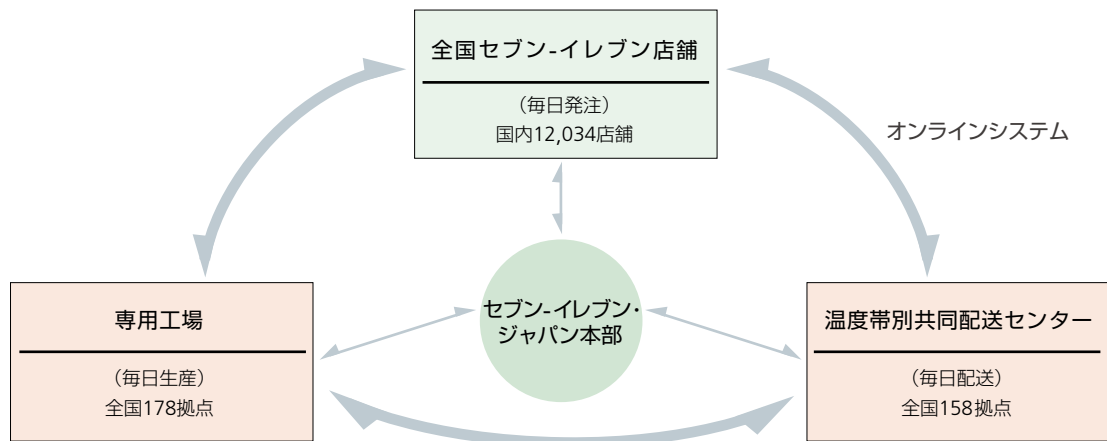
■ 商品開発の仕組み



(注) 1. 日本デリカフーズ協同組合：1979年に米飯メーカーを中心に結成。現在は米飯、調理パン、惣菜、調理麺、漬物メーカーなど約80社が参加し、商品開発、品質管理、共同購入、環境対策などを実施。  
2. 開発体制、専用工場数、温度帯別共同配送センター及びプロセスセンター数は2008年2月末現在。

■ 商品の供給システム

オリジナルデイリー商品は、それぞれが独立した協力企業が運営する専用工場で製造され、温度帯別共同配送センターから店舗へ納品されます。商品開発や衛生管理、品質管理の面で差別化を図るため、専用工場と温度帯別共同配送センターは全てセブン-イレブン・ジャパン専用となっています。



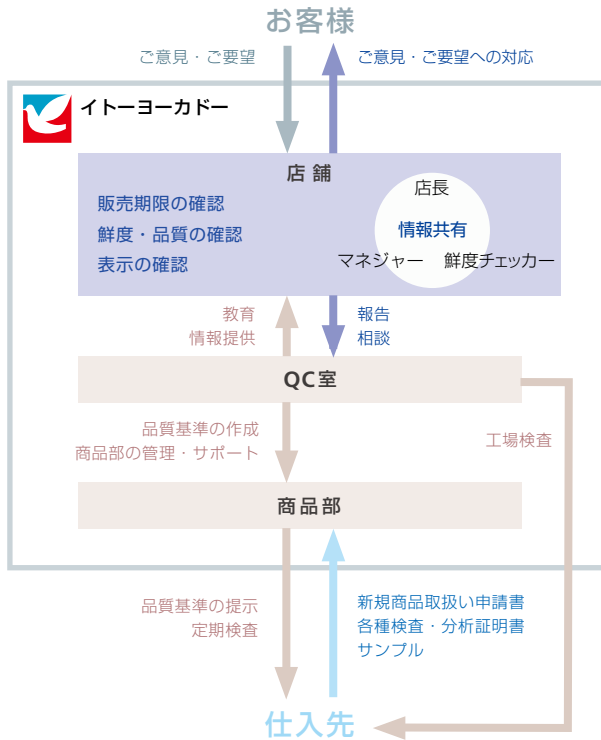
(2008年2月末現在)



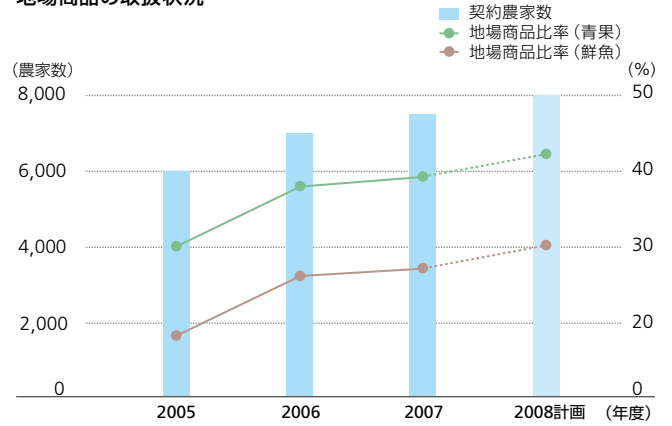
## 食品の品質管理体制 ～イトーヨーカドーの事例～

### ■ 品質管理体制

イトーヨーカドーは、仕入れから売場への品出し、販売中の全ての段階で、商品の材料・鮮度などを徹底的にチェックするとともに、販売後に不良品などが発生した場合も、迅速な対応と拡大防止に努めています。また、鮮度の高い商品を提供するため、店舗周辺の農家と契約して仕入れる地場商品の品揃えも拡大しています。



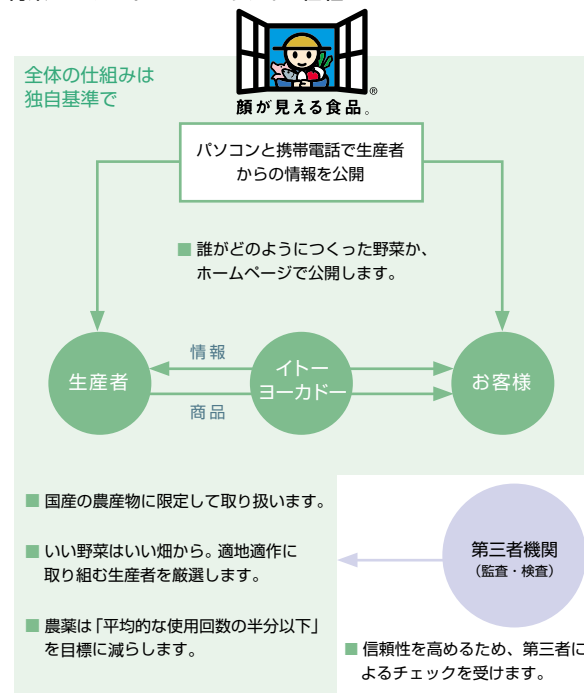
### 地場商品の取扱状況



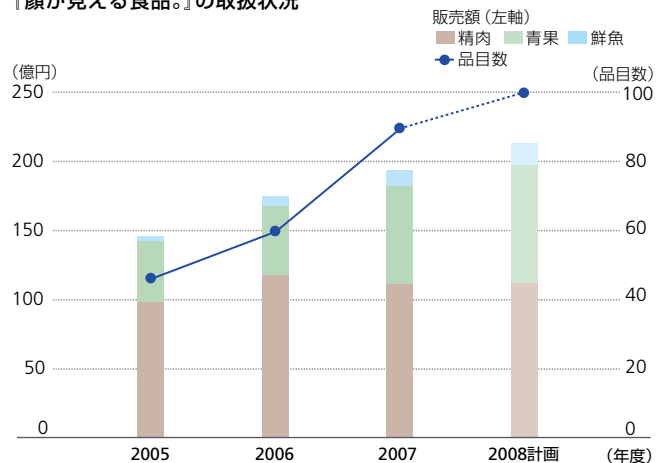
### ■ 『顔が見える食品。』の取り組み

イトーヨーカドーは、「より信頼できる食べ物」へのニーズに応えるために、商品の生産地や生産方法、流通経路を正確に把握し、お客様にお知らせするトレーサビリティを重視しています。この一例が、イトーヨーカドーが企画した商品ブランド『顔が見える食品。』シリーズです。『顔が見える食品。』は生産方法と品質の基準化、外部監査の導入による信頼性の確保、情報公開による開かれた関係づくりを推進しています。

#### 青果におけるトレーサビリティの仕組み



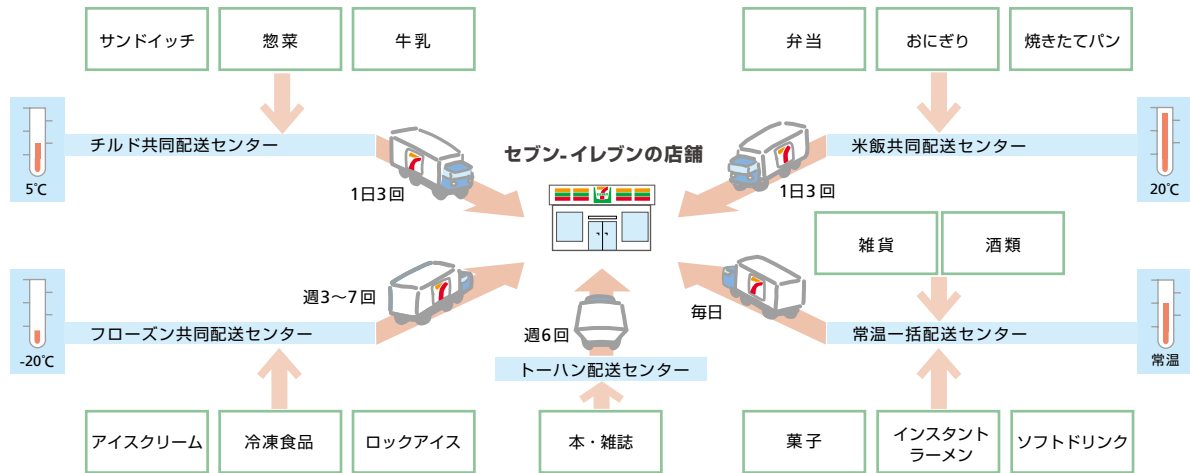
#### 『顔が見える食品。』の取扱状況



■ 共同配送システム

グループ各社では物流効率を高めるため、共同配送システムを採択しています。共同配送システムは、異なる取引先の商品を同じトラックに積載して店舗に納品する合理的な物流システムです。また、共同配送センターは外部の専門業者によって運営されています。

セブン-イレブン・ジャパンの温度帯別共同配送システム



(2008年2月末現在)

	延センター数	拠点数
5°C管理	63	5°C 16 20°C 17
20°C管理	64	共同 47
-20°C管理	31	31
小計	158	111
常温管理	-	47
合計	-	158

(注) 延ベセンター数は、一拠点から複数の商品カテゴリーを配送している場合にカテゴリー毎でカウントした延べ数

■ プロセスセンター及び生鮮センターの設置状況

セブン-イレブン・ジャパン

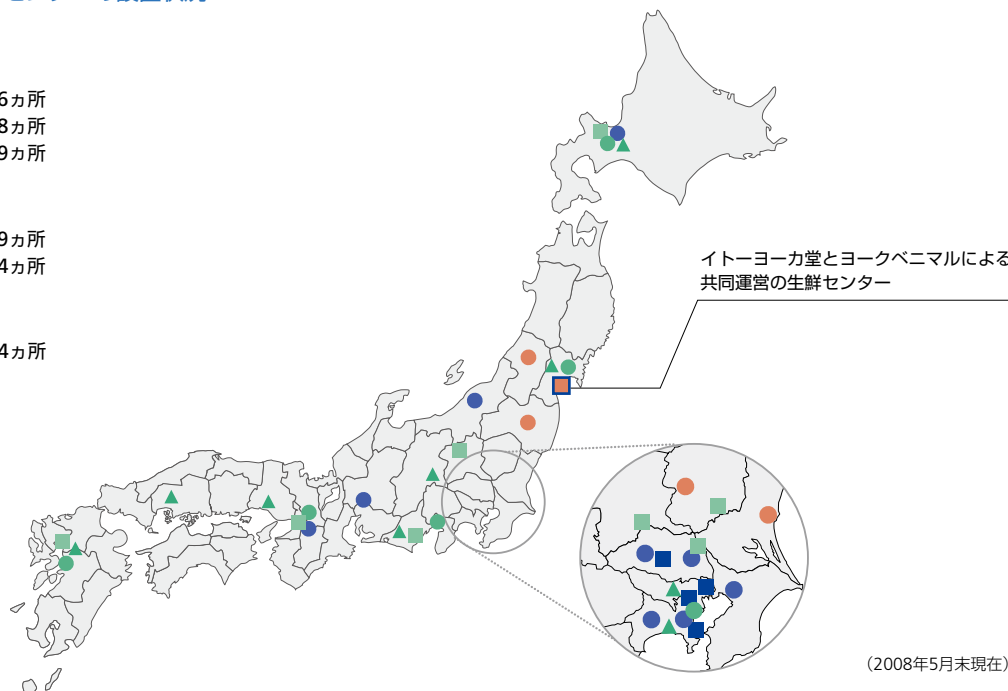
- 精肉プロセスセンター 6カ所
- 調味料パッケージセンター 8カ所
- ▲ 野菜プロセスセンター 9カ所

イトーヨーカ堂

- 生鮮センター 9カ所
- 青果センター 4カ所

ヨークベニマル

- 生鮮センター 4カ所

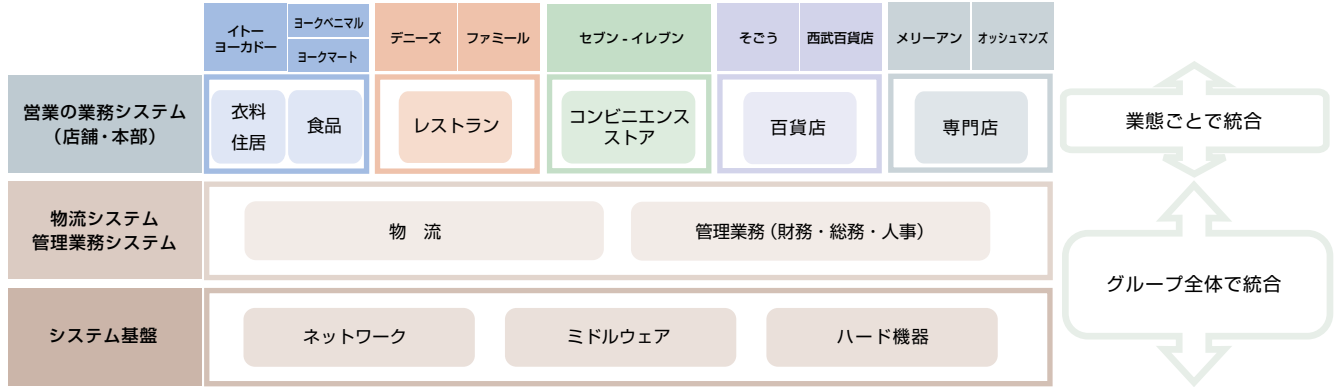


(2008年5月末現在)

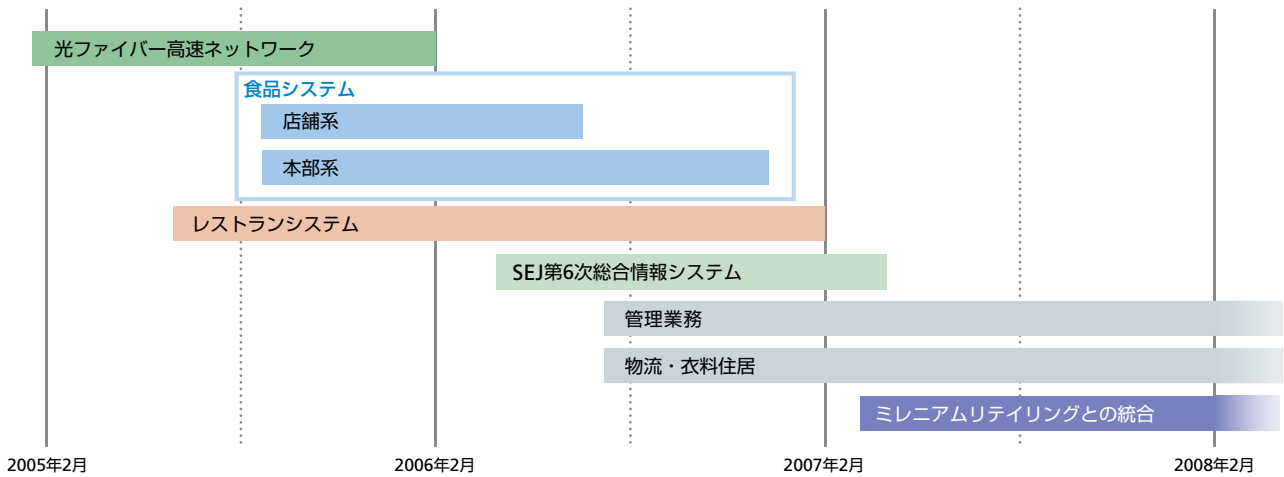
■ グループシステム統合

- ・システム基盤となるネットワーク、ハード機器等をグループ全体で統合
- ・営業の業務システムは業務が共通する業態ごとで統合
- ・2008年3月より管理業務のシステム統合が本格的にスタート  
～グループシナジー効果の発揮と管理業務の高度化を目指す～
  1. 業務手順・システムを統合し、業務受託による人員削減の実現
  2. 業務のオンライン化及び電子化の推進による精度向上と効率化

全体概要



スケジュール



■ セブン-イレブン・ジャパンの第6次総合情報システム

セブン-イレブン・ジャパンは第6次総合情報システムにおいて、店内ネットワークの無線化による生産性の向上や単品管理を支援する「店舗システム」機能を充実させるとともに、電子マネーも利用できるリーダーライター搭載のPOSレジスターを導入しています。



\*1 グラフィック・オーダー・ターミナル…売場での発注端末  
\*2 スキャン・ターミナル…商品の検品や陳列、鮮度管理を行う端末

■ グループのカード事業

現状、グループ各社で合計2,000万枚以上のカードを発行しています。今後、グループにおける相互利用を含めたカード戦略を進めていきます。

名称	発行枚数	クレジット機能	ポイントサービス	ポイントが付与される店舗					
									
 nanaco	551万枚	▲ <sup>*1</sup>	100円につき1ポイント付与	■	■			■	
 アイワイカード	295万枚	●	100円につき1ポイント付与 (クレジット払いの場合は0.5ポイント加算)		■				
 ポイントカード	608万枚	—	100円につき1ポイント付与		■				
 ミレニアムカード	248万枚	● <sup>*2</sup>	買上金額の2%のポイント付与 (年間買上金額に応じて翌年は買上金額の上限7%まで付与)				■	■	
 クラブオンカード	243万枚								
 メンバーズカード	165万枚	×	200円につき1ポイント付与						■




(注) セブン-イレブン・ジャパン以外の店舗においては、当該カード以外でのクレジット払いも可能  
\*1 クレジット利用にはアイワイカードまたはQUICPayへの入会が必要  
\*2 現金払い専用のカードもあり

■ グループ独自の電子マネー

2007年4月23日、セブン&アイHLDGS. 独自の電子マネー『nanaco (ナナコ)』のサービスを開始しました。現在、全国のセブン-イレブンをはじめ、グループ各社へサービスを拡大しています。

- ・非接触型のICチップを搭載したプリペイド(前払い)方式の電子マネー
- ・お支払い100円につき『nanacoポイント』を1ポイント付与(ポイントは電子マネーに交換可能)
- ・プラスチックカードの『nanacoカード』とおサイフケータイ<sup>®</sup>\*1の『nanacoモバイル』での利用が可能
- ・運営及び管理は当社グループの(株)アイワイ・カード・サービス



利用場所		グループ店舗：セブン-イレブン (12,013店舗)、イトーヨーカドー (175店舗) <sup>*2</sup> 、デニーズ (568店舗) グループ外店舗：6,917店舗  (2008年5月末現在)
チャージ方法		店頭で現金をチャージ： セブン-イレブンとデニーズのレジカウンター、イトーヨーカドーのサービスカウンター、セブン銀行のATM クレジットカードからチャージ： アイワイカードから nanaco カードもしくは nanaco モバイルにチャージ  (3万円未満のチャージが可能)
ポイントサービス		100円につき1ポイントを付与、ポイントは電子マネーに変換可能 グループ企業とのポイント提携：セブン銀行 グループ外企業とのポイント提携 <sup>*3</sup> ：JCB

\*1 おサイフケータイは、株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモの登録商標  
\*2 食品売場のレジで利用可能  
\*3 グループ外企業と提携することにより他社ポイントも電子マネーに変換して利用可能

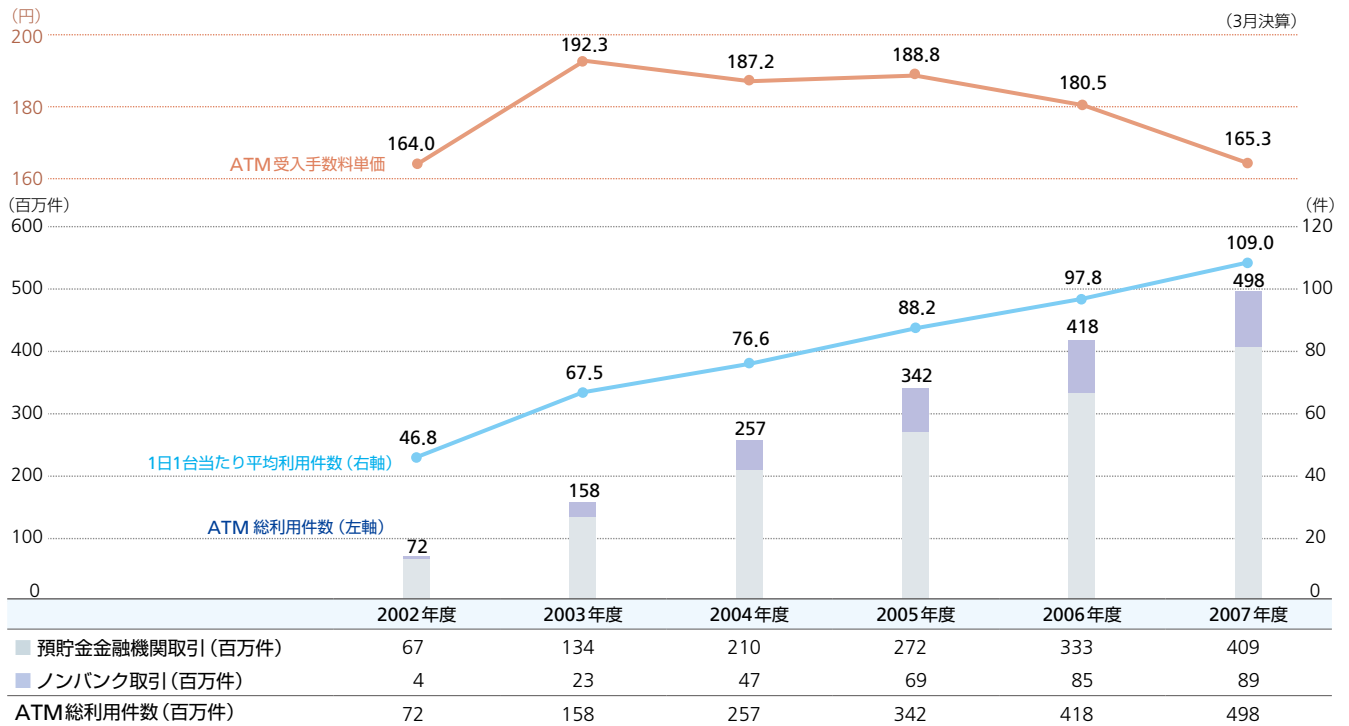


## ■ ATMサービス事業

セブン銀行は、セブン-イレブンを中心とした国内グループ各社の店舗にATMを設置しています。お客様が提携銀行のカードをセブン銀行のATMで利用した際に、提携銀行からセブン銀行へ支払われる手数料が主な収益源となっています。

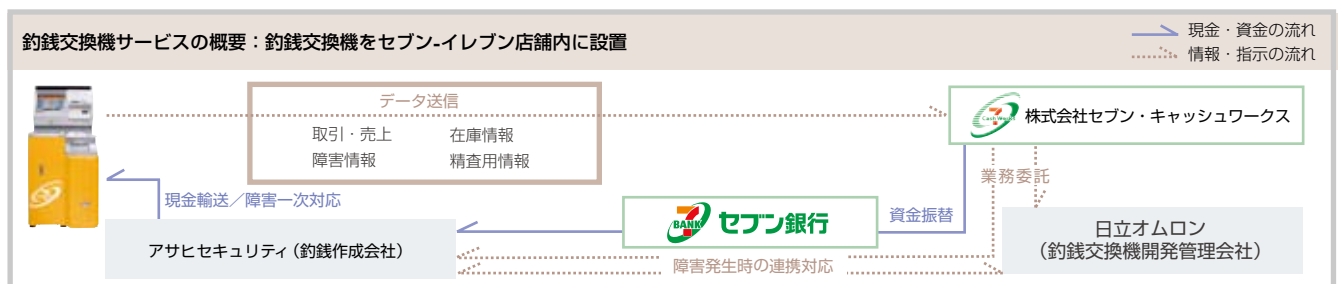
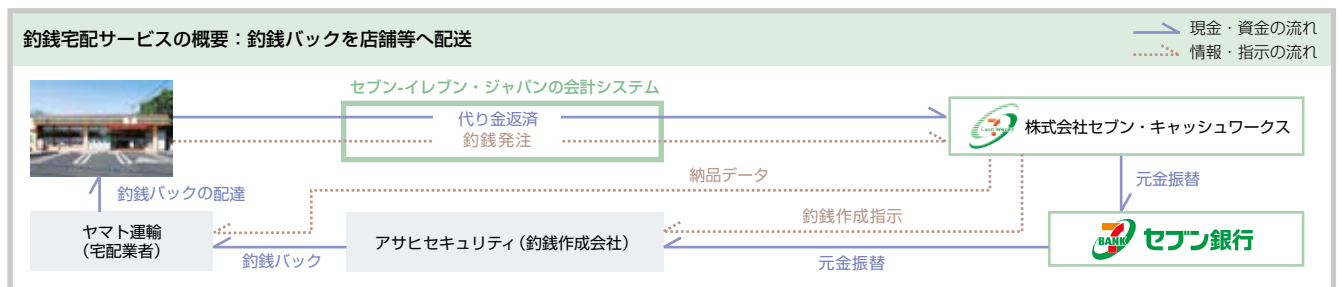


## ATM利用件数とATM受入手数料単価の推移



## ■ 営業用現金(釣銭)サービス

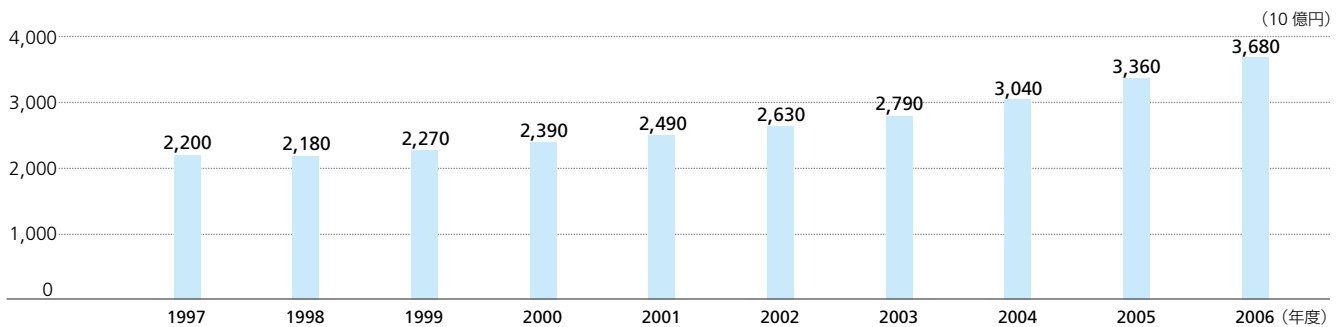
セブン・キャッシュワークスでは、銀行の支店の統廃合や両替手数料の有料化、高額化というマーケットの状況を踏まえて、セブン-イレブン加盟店をはじめとする中小小売・サービス事業者を対象に、営業用現金(釣銭)の宅配と釣銭交換機のサービスを提供しています。



### グループのe-コマース事業

お客様のもとにお伺いしてご注文を承る現代版「ご用聞き」として、グループ各社では各種のITサービス事業を推進し、インターネットを介した新たな販売チャネルの創造に挑戦しています。

#### ■ 日本におけるネット通販市場の売上推移



出典：日本通信販売協会

#### ■ グループのアドバンテージ

約13,000店舗に及び既存店舗網や高度な情報・物流システムなど、グループがもつ事業インフラを活用することで、幅広い品揃えに加えて、受注から代金決済までの独自の仕組みを実現することができます。これらにより、利便性の向上や安全・安心など、お客様の強いご要望にお応えするサービスの提供を可能にしています。

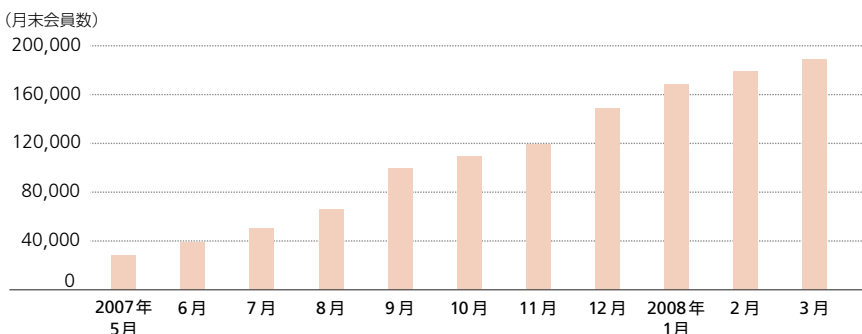
#### グループの「e-コマース事業」の特色

- ① リアル店舗とネット店舗間の相互送客によるシナジー効果の創出
- ② リアル店舗を商品の注文や受け取り、代金支払いの窓口として活用することで、安心して買い物ができる仕組みを実現
- ③ 情報・物流システムなど、既存の事業インフラを活用することで、信頼性の高いサービスを効率的に提供
- ④ グループ各社の商品力を背景に、オリジナル商品の提供と幅広い品揃えを実現

セブン-イレブン ネット	セブン-イレブンの既存店舗では常時品揃えておくことが難しい商品を取り揃えることで、リアル店舗と連携してお客様に新たなセブン-イレブンの魅力を提供
イトーヨーカドー 『ネットスーパー』	イトーヨーカドーの既存店舗が運営主体となり、各店舗の商圏内のお客様から注文を受け、当日または翌日に新鮮な商品を宅配
イトーヨーカドー 『ネット通販』	全国から注文を受け、全国に商品を配送するネット通販で、総合スーパーのネット通販としては最大級の品揃えを実現
セブンアンドワイ	インターネットを利用した書籍、雑誌、CD・DVDソフトの販売
日テレ7 『女神の市場(マルシェ)』	テレビやインターネットなどのメディアと小売業の融合により、情報と店舗を一体化した新しい販売チャネルの創造とお客様への新たな利便性の提供を追求

#### ■ イトーヨーカドー『ネットスーパー』

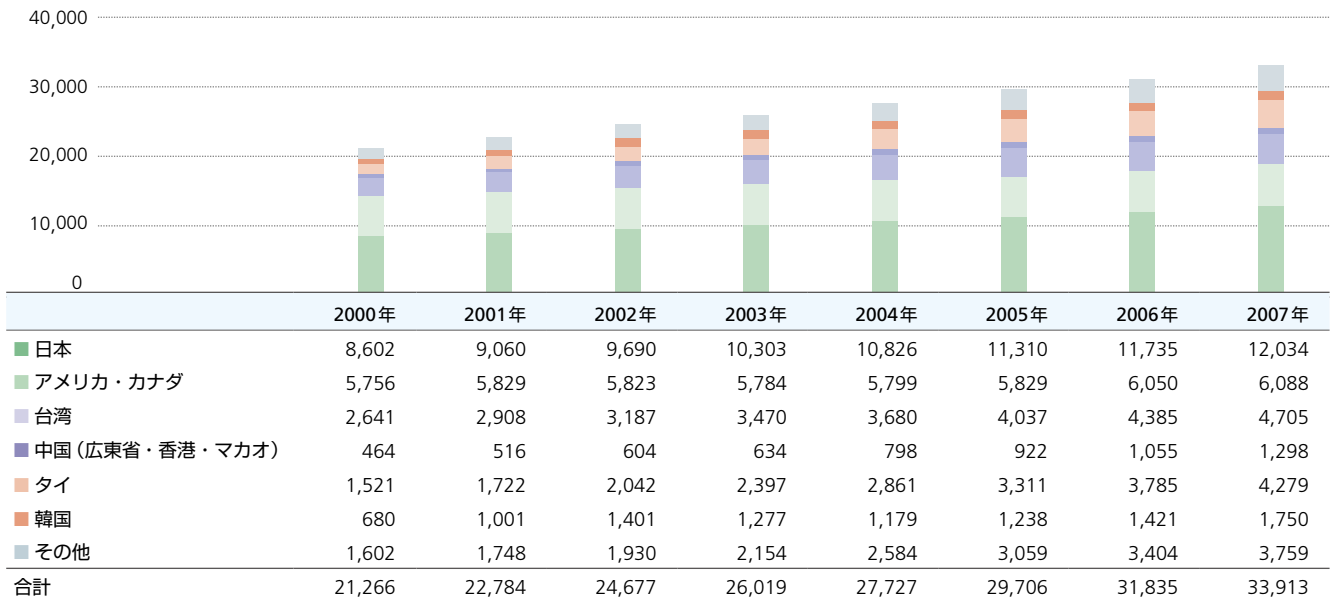
イトーヨーカドーでは2007年よりネットスーパー事業を本格的に展開しています。実施店舗は2008年3月末時点で81店舗まで拡大し、ほぼ首都圏全域をカバーしています。リアル店舗での買い物と同様に、新聞折込チラシのお買得品の購入が可能であるなどの利便性をご評価いただき、『ネットスーパー』の会員数は急速に拡大しています。



## 世界に広がるコンビニエンスストアのネットワーク

### ■ 世界のセブン-イレブン店舗数

#### 店舗数の推移



(注) 1. アメリカ・カナダの店舗数は7-Eleven, Inc. の直営店及びフランチャイズ店の店舗数  
2. 日本は翌年2月末、その他の国・地域は12月末の店舗数

### ■ 世界の主要なセブン-イレブン運営会社

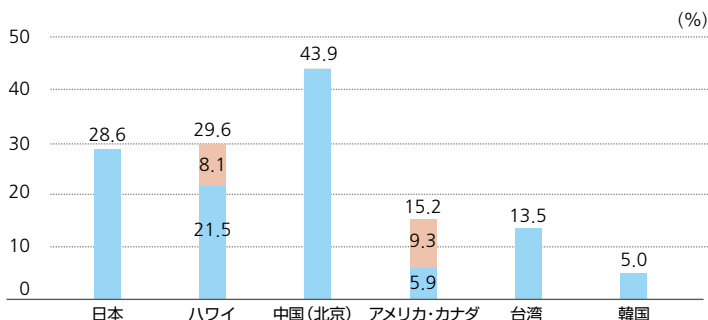
日本、アメリカ・カナダ、中国(北京)、ハワイでは当社の子会社が店舗を展開しています。その他の国や地域では、有力な企業グループがエリアライセンスとなり店舗を運営しています。

国・地域	運営会社	店舗数
日本	株式会社セブン-イレブン・ジャパン	12,034
アメリカ・カナダ	7-Eleven, Inc.	6,088
中国(北京)	セブン-イレブン北京有限会社	60
ハワイ	SEVEN-ELEVEN (HAWAII), INC.	56
台湾	President Chain Store Corporation [Uni-President Enterprise Corp.]	4,705
タイ	C.P. Seven-Eleven Public Co., Ltd. [Charoen Pokphand Group]	4,279
韓国	Korea Seven Co., Ltd. [Lotte Group]	1,750
中国(広東省・香港・マカオ)	The Dairy Farm Company, Limited [Dairy Farm International Holdings Limited]	1,298
シンガポール	Cold Storage Singapore (1983) Pte. Ltd. [Dairy Farm International Holdings Limited]	415
フィリピン	Philippine Seven Corporation [President Chain Store Corporation]	311

(注) 1. ■は当社の子会社  
2. 日本は2008年2月末、その他の国・地域は2007年12月末の店舗数  
3. 運営会社名の[ ]は各社が所属する企業グループ

### ■ 世界のセブン-イレブンのファスト・フードの売上

#### 2007年度のファスト・フードの売上構成比



(注) 1. ■はカウンターで提供するドリンク(スラッピー、コーヒー等)  
2. ハワイ、アメリカ・カナダはガソリンを除く売上高に対する構成比

中国事業

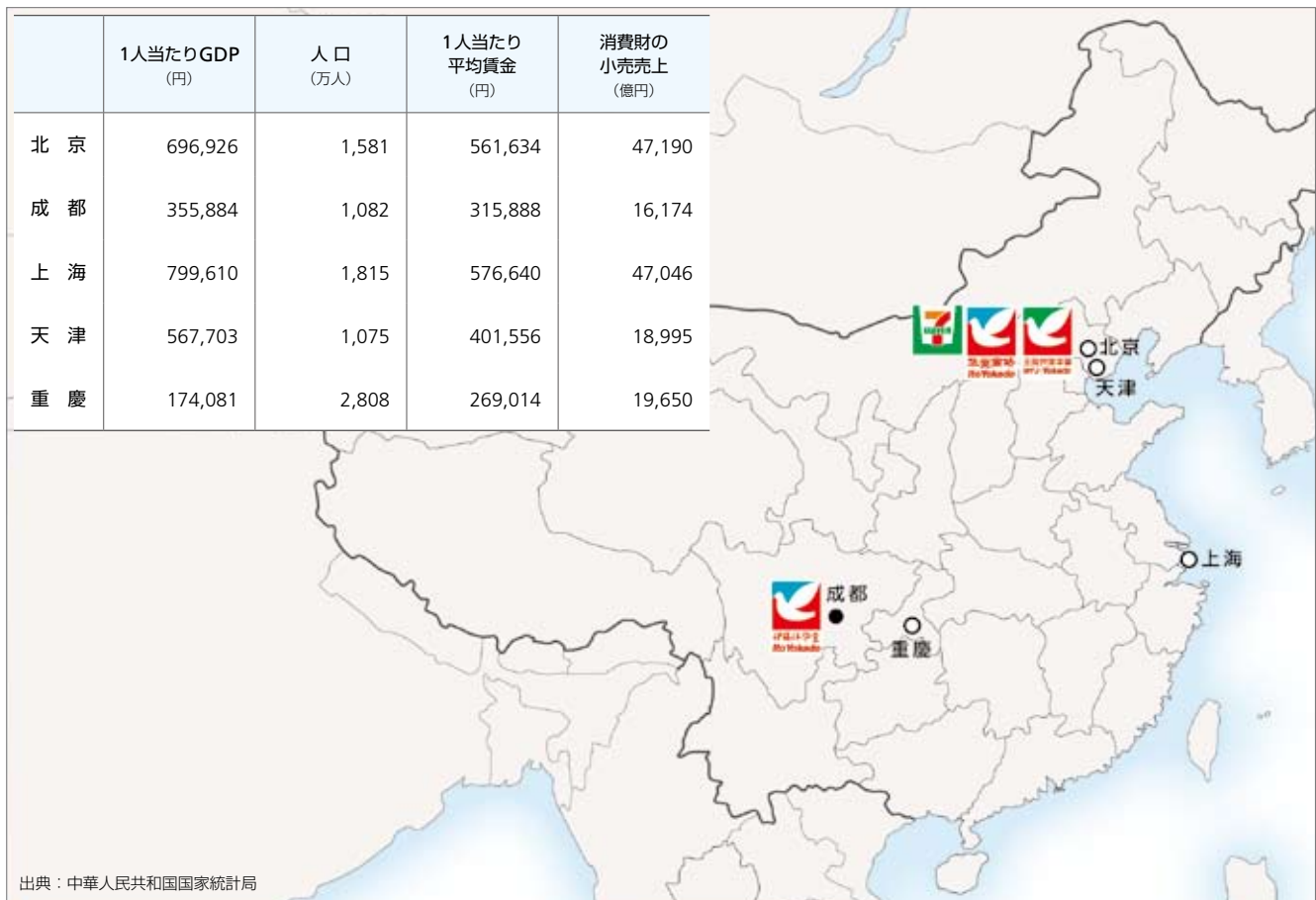
中国では北京市を中心に、コンビニエンスストア、総合スーパー、食品スーパーをドミナント出店しています。シナジー効果を高めるべく、業態を超えて情報を交換するとともに商品の共同開発にも着手しています。

■ 会社概要

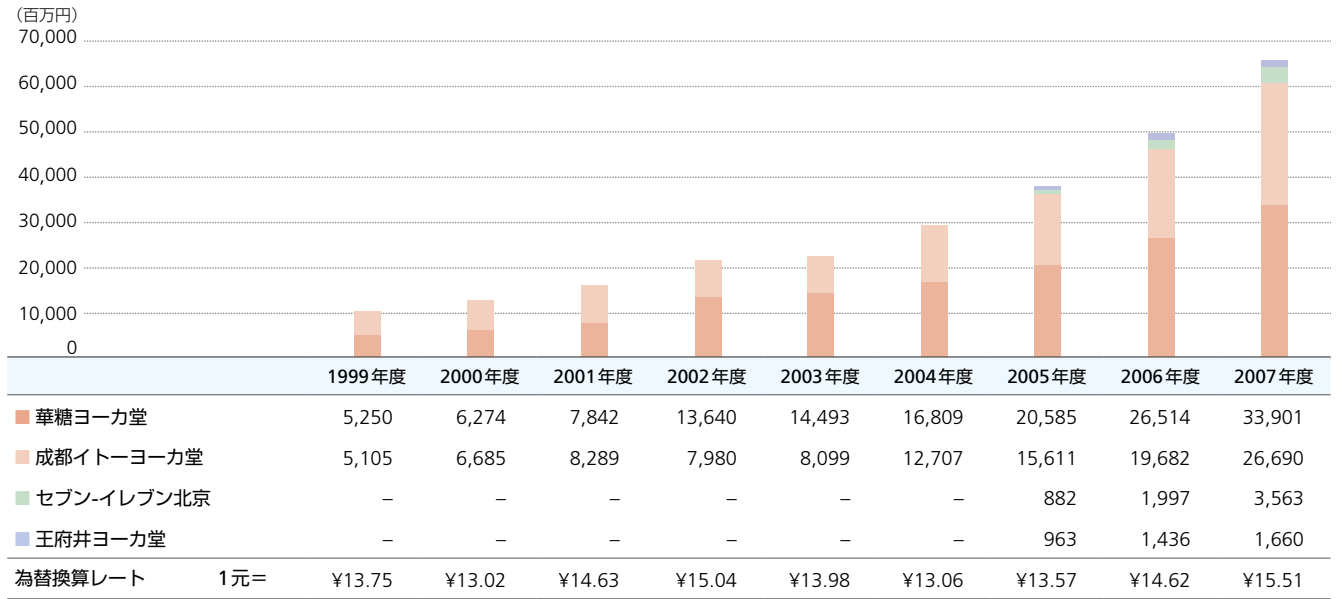
(2007年12月末現在)

	業態	設立	1号店開店日	資本金	出資比率
セブン-イレブン北京有限公司	コンビニエンスストア	2004年1月	2004年4月15日	35,000,000米ドル	セブン-イレブン・ジャパン 65.0% 北京王府井百貨集団 25.0% 中国華孚貿易発展集团公司 10.0%
華糖ヨーカ堂有限公司	総合スーパー	1997年9月	1998年4月28日	65,000,000米ドル	イトーヨーカ堂 75.8% 伊藤忠商事・伊藤忠中国 12.3% 中国華孚貿易発展集团公司 12.0%
成都イトーヨーカ堂有限公司	総合スーパー	1996年12月	1997年11月21日	17,300,000米ドル	イトーヨーカ堂 74.0% 中国華孚貿易発展集团公司 15.0% 伊藤忠商事・伊藤忠中国 9.0% 永利都(成都) 房産開発有限公司 5.0%
王府井ヨーカ堂有限公司	食品スーパー	2004年11月	2005年4月30日	12,000,000米ドル	イトーヨーカ堂 40.0% 北京王府井百貨集団 40.0% ヨークベニマル 20.0%
セブン-イレブン中国有限公司	中国におけるセブン-イレブンのマスター・ライセンス	2008年4月	-	50,000,000元	セブン-イレブン・ジャパン 100.0%

■ 中国マーケット

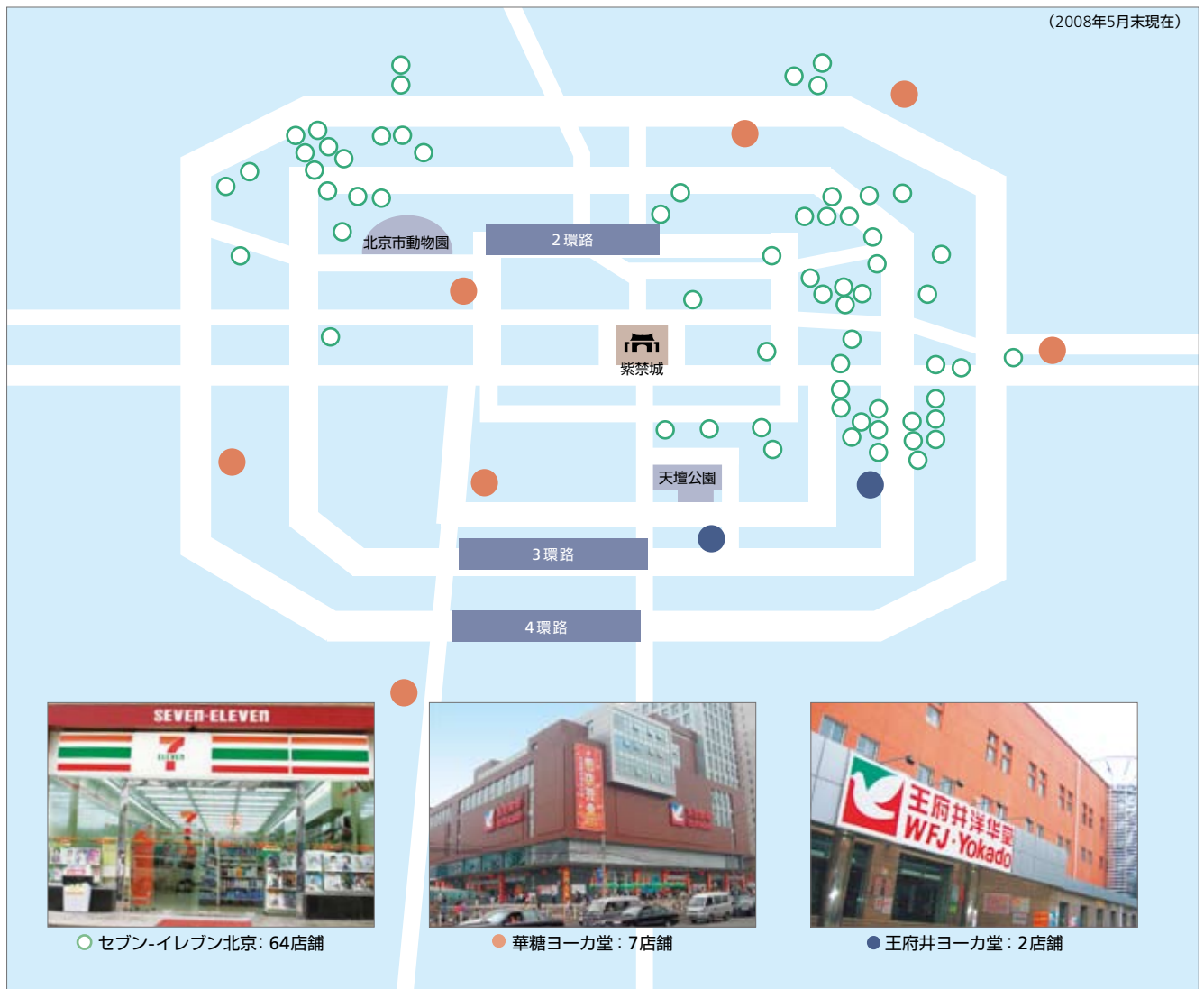


## ■ 売上高の推移



(注) 1. 売上高は増徴税(付加価値税)を除く  
2. 各社とも12月決算

## ■ 北京の出店状況

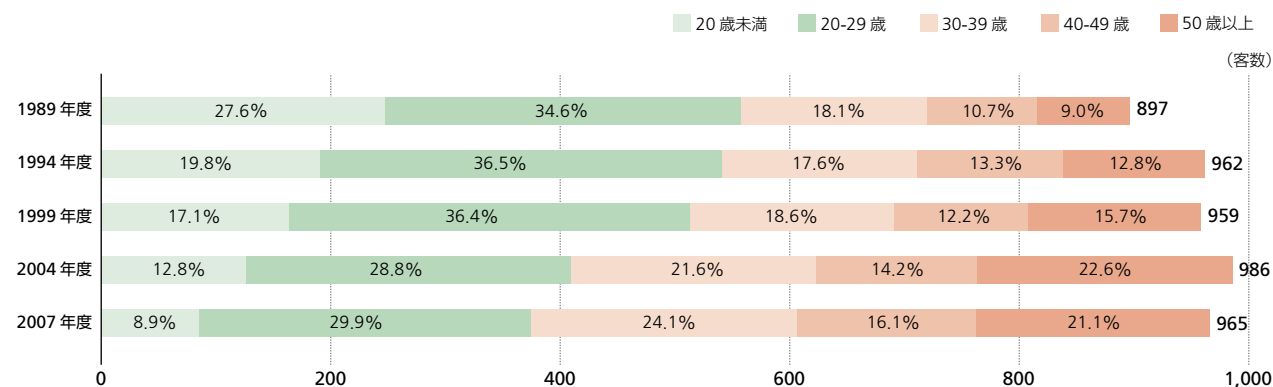


セブン-イレブン・ジャパン

(百万円)

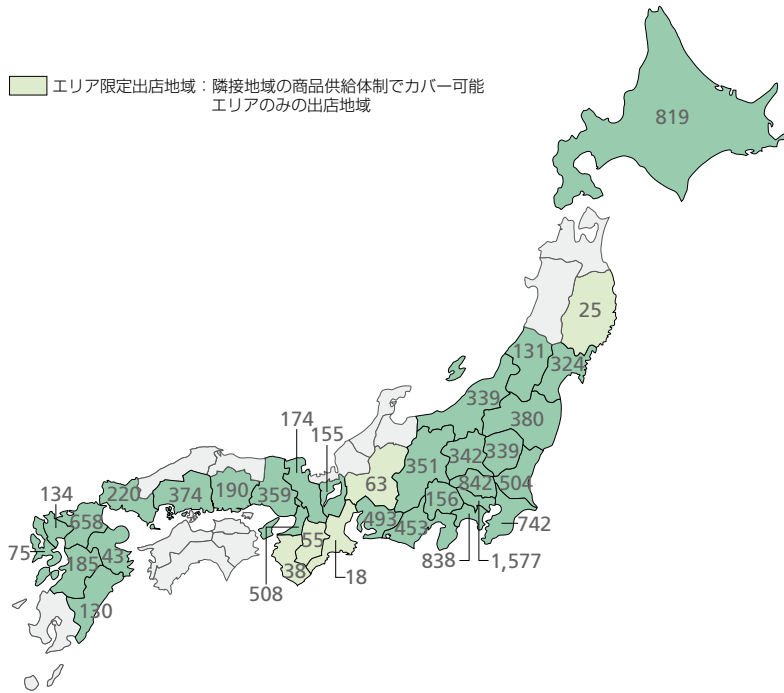
	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度
営業総収入	445,413	467,233	492,831	516,967	527,667
営業利益	166,899	174,365	177,350	172,737	168,171
経常利益	168,892	176,070	178,682	176,763	176,465
当期純利益	91,475	92,891	118,778	98,402	101,717
設備投資	49,973	55,895	59,560	51,299	51,945
減価償却費	25,931	26,064	25,769	25,203	24,368
総資産	894,460	948,488	1,136,999	1,149,977	1,214,689
純資産	662,221	722,145	883,148	924,642	975,809
チェーン全店売上高	2,343,177	2,440,853	2,498,754	2,533,534	2,574,306
加工食品	721,698	754,223	752,124	752,459	767,143
ファスト・フード	700,610	715,170	732,134	734,724	736,251
日配食品	304,613	317,310	327,336	329,359	332,085
非食品	616,255	654,148	687,157	716,990	738,825
既存店売上高伸び率	△0.6%	△0.7%	△1.6%	△1.9%	△1.5%
客数	0.1%	0.2%	0.0%	△1.7%	0.4%
客単価	△0.6%	△0.8%	△1.5%	△0.2%	△1.9%
全店平均日販(千円)	647	639	627	610	597
新店平均日販(千円)	549	541	550	515	517
商品荒利率	30.6%	30.7%	31.0%	30.9%	31.0%
期末店舗数	10,303	10,826	11,310	11,735	12,034
出店	904	904	891	832	816
閉店	291	381	407	407	517
Aタイプ店舗数	5,237	5,249	5,196	5,122	4,919
Cタイプ店舗数	4,316	4,799	5,208	5,608	6,311
経営委託店舗数	285	255	309	365	136
直営店舗数	465	523	597	640	668
酒有り店舗比率	77.5%	87.3%	86.6%	92.1%	96.7%
タバコ有り店舗比率	76.9%	78.6%	80.8%	82.6%	85.0%
期末売場面積(m <sup>2</sup> )	1,153,998	1,236,387	1,318,053	1,389,965	1,446,872
期末社員数	4,665	4,815	4,804	4,963	5,294
料金収納サービス					
取扱い件数(千件)	166,994	195,525	226,995	259,127	290,474
取扱い金額(百万円)	1,390,474	1,681,775	2,009,554	2,383,539	2,734,184

■ 年齢別の1日1店舗当たり平均客数



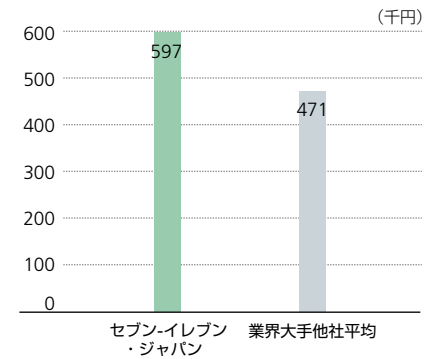
出典：セブン-イレブン・ジャパン来店客調査

## ■ 店舗展開

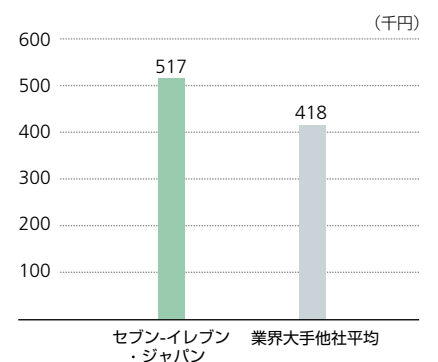


(注) 業界大手他社平均は大手上場コンビニエンスストアチェーンの平均 (2007年度)

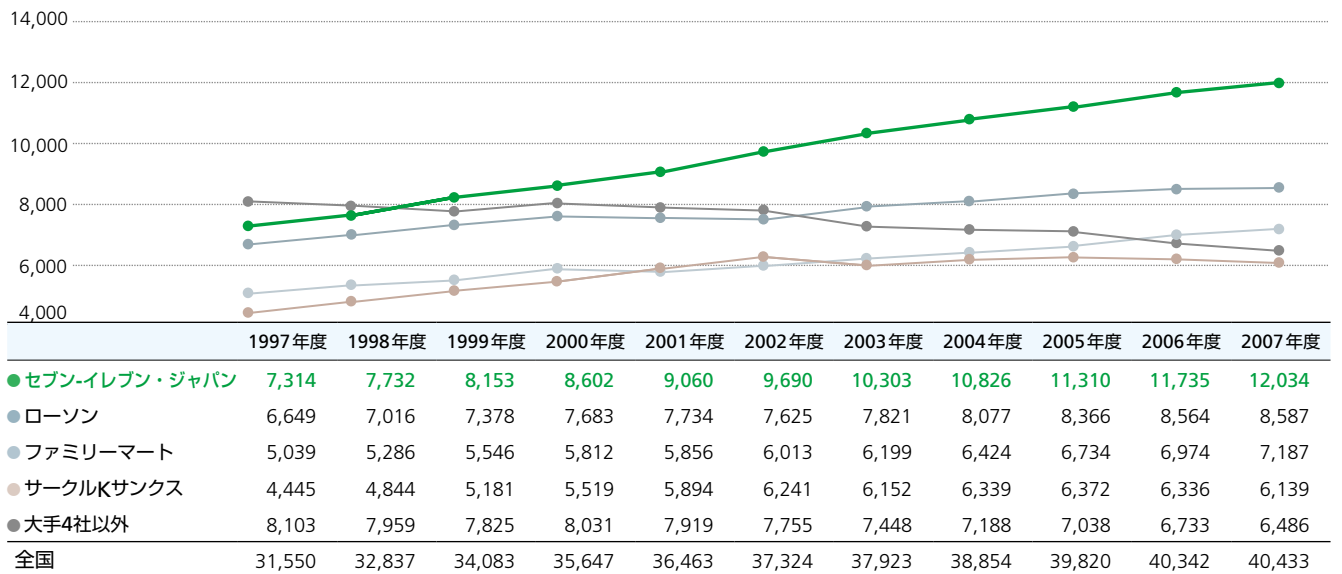
### 全店平均日販



### 新店平均日販



## ■ 主要コンビニエンスストアチェーンの店舗数の推移



出典：経済産業省「商業動態統計調査」

## ■ 契約タイプの概要

	Aタイプ (4,919店舗)	Cタイプ (6,311店舗)
所有形態		
土地、建物	加盟店が用意	セブン-イレブン・ジャパンが用意
販売什器、コンピューター等	セブン-イレブン・ジャパンが用意	
契約期間	15年	
水道光熱費負担	セブン-イレブン・ジャパン 80% 加盟店 20%	
セブン-イレブン・チャージ	売上総利益に43%を乗じた金額	売上総利益に対してスライドチャージ率を乗じた金額
	5年経過インセンティブ、15年契約更新インセンティブあり (チャージの減額)	
最低保証	オーナー総収入 (年間) 1,900万円	オーナー総収入 (年間) 1,700万円

(注) 1. 店舗数は2008年2月末現在

2. セブン-イレブン・チャージ及び最低保証の条件は24時間営業店舗のもの

3. 売上総利益は「売上高から売上商品原価 (商品の総売上原価から品減り・不良品各原価および仕入値引金を差し引いた純売上原価) を差し引いたもの」

7-Eleven, Inc.

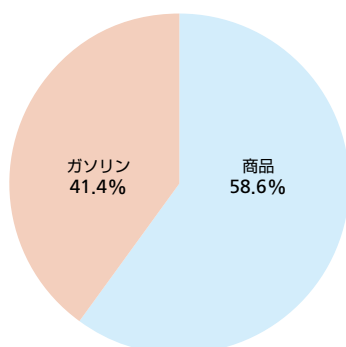
(12月決算、単位：百万円)

	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度
営業収益	1,325,393	1,498,678	1,707,532	1,843,408
売上高	1,311,852	1,485,408	1,690,613	1,822,737
商品売上	854,265	916,066	1,008,818	1,068,453
ガソリン売上	457,586	569,342	681,795	754,283
営業利益	26,530	32,348	32,015	31,726
当期純利益	7,024	1,823	14,702	17,289
設備投資	-	40,650	46,288	55,499
減価償却費	-	38,047	45,560	48,713
総資産	421,116	650,472	655,233	609,319
純資産	136,590	288,735	307,357	312,900
為替換算レート(損益計算書)	¥108.23	¥110.26	¥116.38	¥117.85
為替換算レート(貸借対照表)	¥104.21	¥118.07	¥119.11	¥114.15
既存店売上高伸び率	5.3%	4.4%	3.1%	3.1%
全店平均日販(千円)	405	434	477	501
商品荒利率	35.7%	35.8%	36.0%	35.9%
期末店舗数	5,799	5,829	6,050	6,088
出店	63	72	302	106
閉店	48	42	81	68
フランチャイズ店舗数	3,422	3,508	3,828	4,041
直営店舗数	2,377	2,321	2,222	2,047
ガソリンスタンド併設店舗数	2,432	2,437	2,436	2,440
期末売場面積(m <sup>2</sup> )	922,300	928,966	967,428	974,970
期末社員数*	22,064	21,361	21,084	19,308

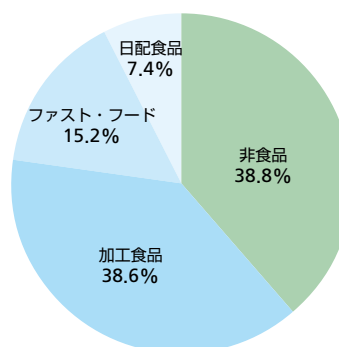
(注) 米国における会計基準の変更に伴い、2005年度よりフランチャイジーの資産、負債、資本及び損益を含む

\* 期末社員数は翌年2月末現在

■ 売上高構成比

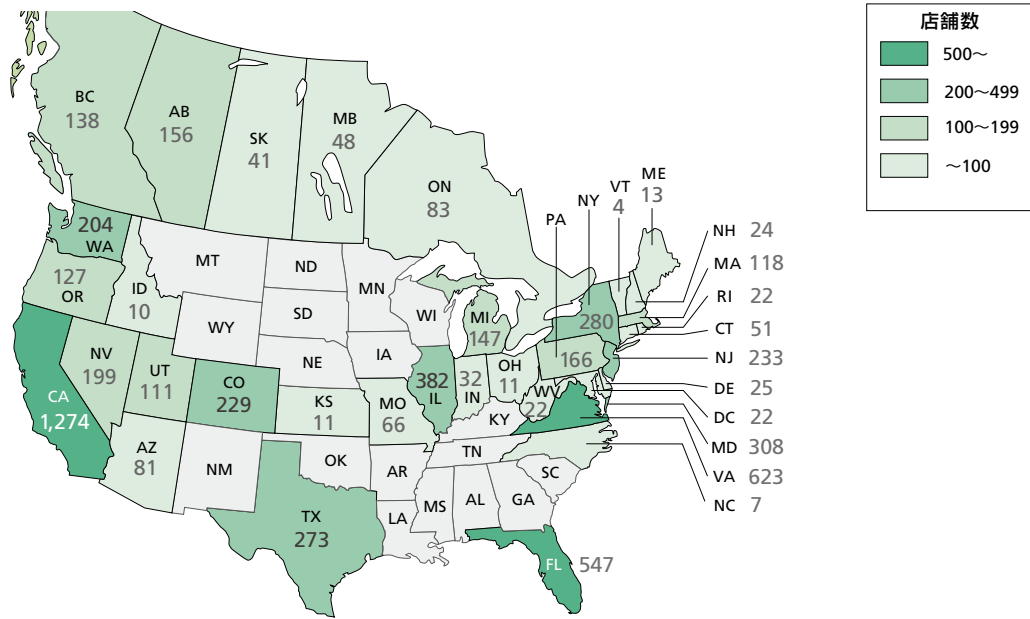


■ 商品別の売上高構成比





■ 店舗展開



(2007年12月末現在)

■ 日米のセブン-イレブンの比較

	日本	アメリカ・カナダ
<b>店舗関連</b>		
タイプ別店舗数 <sup>*1</sup>	Aタイプ 4,919店舗 Cタイプ 6,311店舗 経営委託 136店舗 直営店 668店舗 (2008年2月末現在)	Aタイプ 46店舗 Cタイプ 3,995店舗 経営委託 - 直営店 2,047店舗 (2007年12月末現在)
1店舗当たり標準店舗面積 <sup>*2</sup>	約120m <sup>2</sup>	約150m <sup>2</sup>
ガソリンスタンド併設店舗	17店舗 <sup>*3</sup>	2,440店舗
<b>商品とサービス</b>		
売上構成	加工食品 29.8% ファスト・フード 28.6% 日配食品 12.9% 非食品 28.7% ガソリン -	加工食品 22.6% ファスト・フード 8.9% 日配食品 4.3% 非食品 22.8% ガソリン 41.4%
商品以外の店頭サービスの一例	ATM 料金収納代行サービス 宅急便 マルチコピー機 <sup>*4</sup> 『nanaco』ポイントサービス	V com <sup>*5</sup> ATM ギフトカードの販売 プリペイド型携帯電話の販売 クレジット利用時のポイントサービス
支払方法	現金、電子マネー『nanaco』、クレジット <sup>*6</sup>	現金、クレジット、デビットカード、小切手
オンラインショッピング	店頭での受け取りは送料・手数料が無料	-
1店舗当たりのアイテム数	約2,500アイテム	約2,300アイテム
<b>売上の会計処理方法</b>		
営業総収入及び営業収益への計上	直営店・経営委託の売上とフランチャイズ店からのチャージ収入を計上	直営店及びフランチャイズ店の売上を計上

\*1 Aタイプは加盟店が店舗の土地・建物を用意、Cタイプは本部が店舗の土地・建物を用意  
 \*2 最も多い仕様の店舗面積  
 \*3 セブン-イレブン・ジャパンのガソリンスタンド併設店はエクソンモービル社との複合出店店舗  
 \*4 コピー、FAX、各種プリント、チケット販売  
 \*5 ATM機能、小切手の換金、郵便為替の発行等が可能な多機能金融端末  
 \*6 クレジット機能はポストペイド型電子マネーの『QUICPay』のみ使用可能

イトーヨーカ堂

(百万円)

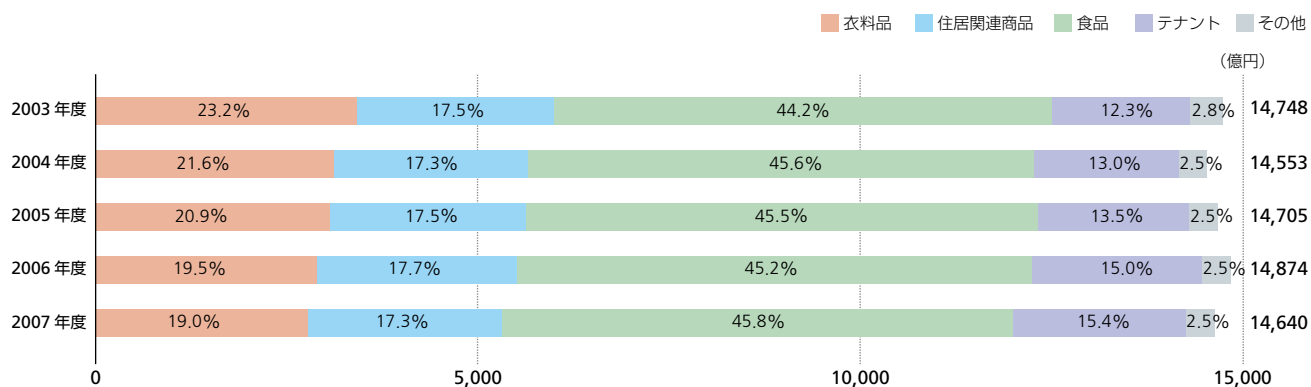
	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度
営業収益	1,493,962	1,473,583	1,493,605	1,511,530	1,489,380
売上高	1,474,808	1,455,358	1,470,523	1,487,480	1,464,094
衣料品	342,364	314,658	307,314	290,560	278,168
住居関連商品	257,376	251,918	257,466	263,995	253,609
食品	652,516	663,184	669,372	672,256	670,532
商品計	1,252,257	1,229,760	1,234,154	1,226,812	1,202,310
テナント	180,970	188,914	198,928	222,999	225,619
その他	41,579	36,683	37,440	37,668	36,164
営業利益	24,103	8,800	12,072	18,322	17,126
経常利益	42,317	27,081	30,900	20,982	19,341
当期純利益	28,695	17,509	51,322	13,356	11,088
設備投資	48,215	55,055	49,821	38,023	41,200
減価償却費	20,540	19,135	17,732	18,188	16,694
総資産	1,078,299	1,076,957	1,105,752	993,602	891,248
純資産	748,177	752,003	790,055	633,247	631,133
既存店売上高伸び率	△3.0%	△4.0%	△2.0%	△1.0%	△2.0%
客数	△2.0%	△1.0%	△4.0%	△2.0%	△2.0%
客単価	△1.0%	△3.0%	2.0%	1.0%	0.0%
商品荒利率	31.6%	31.0%	30.9%	30.3%	29.9%
期末店舗数	177	181	178	174	176
出店	5	8	5	3	3
閉店	5	4	8	7	1
期末総売場面積 (㎡)	2,233,917	2,349,761	2,478,305	2,533,699	2,573,670
期末自営売場面積 (㎡)	1,678,648	1,743,533	1,764,519	1,733,405	1,750,605
1㎡当たり商品売上 (千円)*1	754	716	700	695	688
期末社員数	13,338	12,783	11,047	10,707	10,251
パートタイマー*2	34,064	35,347	34,511	33,592	32,762
パート比率	71.3%	73.1%	73.2%	75.6%	76.2%
1人当たり商品売上 (千円)*3	26,221	25,447	26,183	27,627	27,979

\*1 1㎡当たり商品売上=商品売上÷自営稼働売場面積

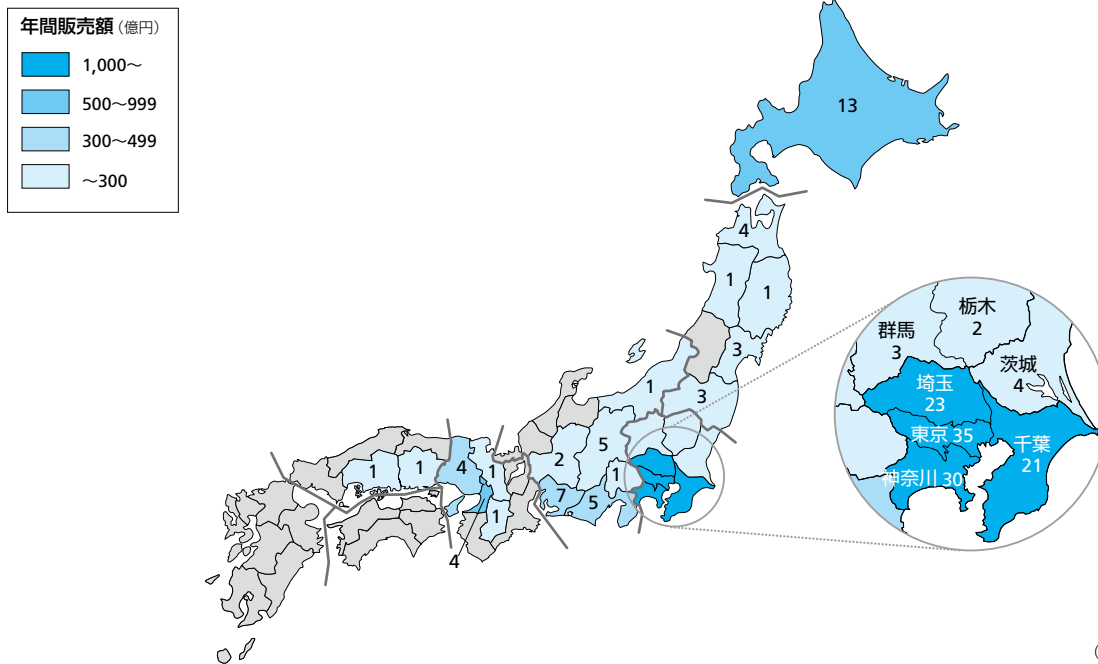
\*2 パートタイマーは1日8時間換算による月平均人員

\*3 1人当たり商品売上=商品売上÷期中平均従業員数(パートタイマー含む)

■ 売上高構成比の推移



## ■ 店舗展開



### 2007年度地域別売上高

	売上高 (億円)	売上構成比 (%)	店舗数
北海道	824	5.6	13
東北	720	4.9	12
関東	10,469	71.5	118
中部	1,317	9.0	21
近畿	1,124	7.7	10
中国	187	1.3	2
合計	14,641	-	176

### 面積別店舗構成

	店舗数	構成比 (%)
13,000㎡~	42	23.9
10,000㎡~	53	30.1
8,000㎡~	26	14.8
5,000㎡~	34	19.3
5,000㎡未満	21	11.9

### 店舗年齢別店舗構成

	店舗数	構成比 (%)
30年~	37	21.0
20年~	44	25.0
10年~	41	23.3
5年~	30	17.0
1年~	21	11.9
1年未満	3	1.7

## ■ 店舗形態



### モール型ショッピングセンター (SC)

2005年4月にオープンしたアリオ蘇我が1号店で、2008年2月末現在で6店舗を展開しています。核テナントであるイトーヨーカドーを中心に100~200のテナントが入居するモール型SCで、広域商圈を想定しています。



### GMS単独店舗

イトーヨーカドー店舗の基本フォーマットで、都市部の高密度商圈を中心に店舗展開しています。自営売場が7~8割を占めており、衣料、住居関連商品、食品と幅広い品揃えをしています。



### NSC型(近隣型商業施設)店舗及び食品館

2007年3月に1号店となる「食品館イトーヨーカドーおたかの森店」が千葉県流山市にオープンしました。イトーヨーカ堂としては初めてのストアスタイルとなる食品スーパー型店舗となっています。

## 百貨店

### そごう

	(百万円)			
	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度
営業収益	449,049	474,731	500,714	502,001
売上高	443,845	468,994	494,349	495,336
衣料品	239,488	247,652	255,720	252,776
雑貨	49,148	53,175	55,390	56,825
食品	91,306	93,691	96,782	98,318
テナント	58,354	66,756	76,977	77,896
法人外商	5,547	7,718	9,478	9,520
営業利益	16,951	17,247	16,754	16,242
経常利益	15,802	15,207	15,365	14,710
当期純利益	18,643	21,219	7,416	6,151
設備投資	11,574	33,587	25,035	7,088
減価償却費	8,059	8,075	8,731	8,557
総資産	293,849	299,574	307,767	289,139
純資産	23,339	44,470	51,891	53,427
商品荒利率	27.3%	27.2%	26.8%	26.4%
期末店舗数	11	12	12	12
期末売場面積 (m <sup>2</sup> )	441,005	481,785	481,785	481,785
1m <sup>2</sup> 当たり売上 (千円)*	1,006	1,016	1,026	1,028
期末社員数	2,817	2,845	2,733	2,695

\* 1m<sup>2</sup>当たり売上=売上高÷稼働売場面積

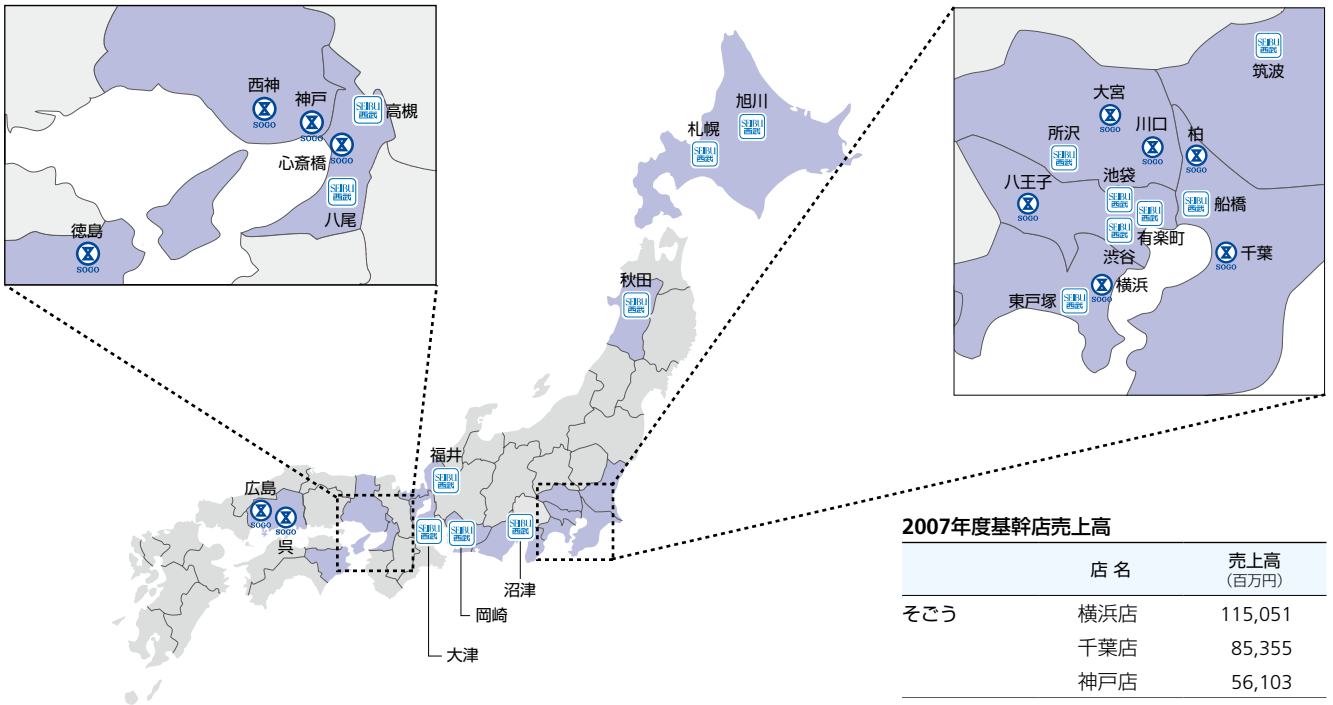
### 西武百貨店

	(百万円)			
	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度
営業収益	480,182	482,938	465,831	468,063
売上高	472,968	476,144	459,074	461,079
衣料品	237,986	243,638	232,169	229,088
雑貨	38,355	40,187	39,938	41,843
食品	67,014	66,968	66,783	67,561
テナント	92,139	96,500	94,276	93,545
法人外商	37,472	28,848	25,906	29,039
営業利益	19,518	19,933	17,454	15,292
経常利益	17,102	16,835	16,811	14,267
当期純利益	6,034	4,475	2,546	18,486
設備投資*1	13,780	10,308	65,638	7,109
減価償却費	5,229	5,965	5,710	6,363
総資産	338,879	317,445	336,722	317,272
純資産	18,736	45,419	36,474	44,721
商品荒利率	28.3%	28.1%	27.8%	27.4%
期末店舗数	17	18	16	16
期末売場面積 (m <sup>2</sup> )	501,765	512,504	481,149	481,149
1m <sup>2</sup> 当たり売上 (千円)*2	940	929	954	958
期末社員数	2,460	2,451	2,340	2,320

\*1 西武百貨店の2006年度の設備投資には、証券化した店舗不動産の再取得(約490億円)を含む

\*2 1m<sup>2</sup>当たり売上=売上高÷稼働売場面積

■ 店舗展開



2007年度基幹店売上高

	店名	売上高 (百万円)
そごう	横浜店	115,051
	千葉店	85,355
	神戸店	56,103
西武百貨店	池袋本店	145,717
	渋谷店	54,808

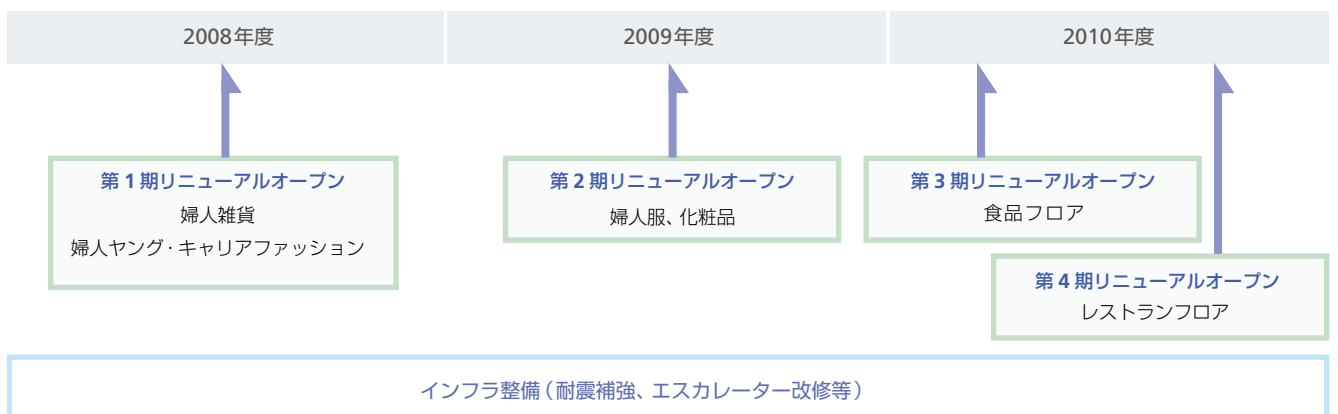
(注) 売上高は法人外商を除く

■ 出店及び店舗構造改善(大規模店舗改装)

	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008
SOGO	横浜 (食品)	横浜 (その他フロア)			横浜 (レストラン)			
		神戸	大宮	広島	心齋橋 (新店)			
		西神	柏		千葉 (別館)	千葉 (本館)		八王子
SEIBU 西武				船橋	筑波	有楽町	渋谷	池袋
				高槻	八尾	秋田	所沢	

■ 西武池袋本店の店舗構造改善計画

西武百貨店池袋本店では、開店70周年となる2010年のグランドオープンを目指して改装を進めていきます。主要売場の一つである婦人雑貨売場のオープンを皮切りに、ファッション、食品、レストランの各フロアを段階的にリニューアルオープンしていきます。



ヨークベニマル

(百万円)

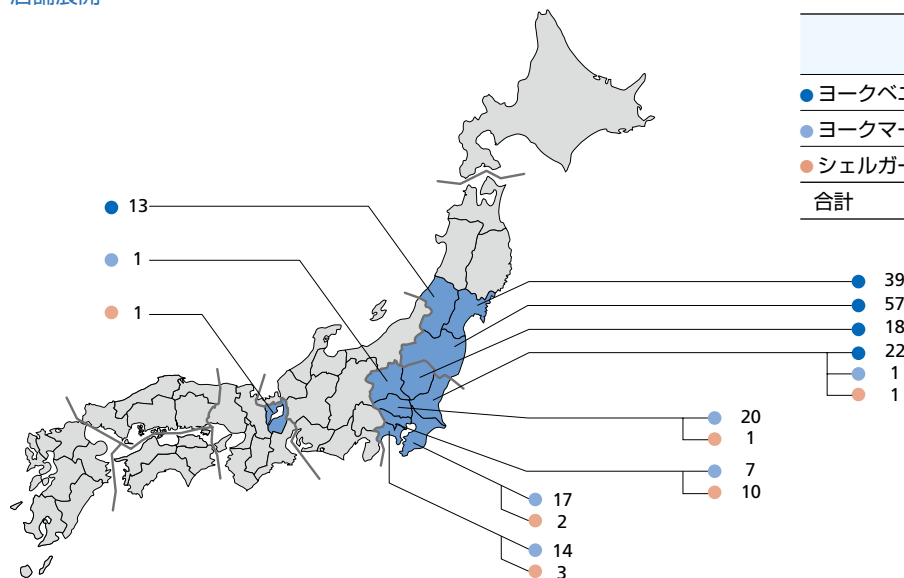
	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度
営業収益	279,777	287,833	297,445	313,935	330,145
売上高	272,890	280,595	289,393	304,855	319,931
生鮮食品	80,590	83,017	85,526	90,675	97,168
加工食品	53,785	59,978	63,304	68,249	74,273
デイリー食品	47,345	51,068	52,881	56,507	59,484
食品計	181,722	194,065	201,712	215,433	230,927
衣料品	20,256	19,453	19,872	20,126	19,331
住居関連商品	18,470	17,779	18,074	18,567	18,728
商品計	220,449	231,297	239,659	254,126	268,987
テナント	52,441	49,297	49,734	50,728	50,944
営業利益	11,024	12,024	11,412	10,306	11,227
経常利益	11,122	11,835	11,921	11,261	12,525
当期純利益	6,186	6,545	6,716	4,441	9,150
設備投資	7,409	12,788	10,769	8,811	6,765
減価償却費	3,619	3,615	3,556	4,186	4,327
総資産	118,041	123,412	126,977	130,801	145,230
純資産	96,793	101,654	104,192	106,414	115,785
既存店売上高伸び率	△2.5%	△1.0%	△2.2%	△3.6%	△2.6%
客数	1.8%	2.7%	△0.7%	△2.3%	△1.1%
客単価	△4.2%	△3.7%	△1.5%	△1.4%	△1.5%
商品荒利率	26.6%	26.7%	26.8%	26.9%	27.1%
期末店舗数	104	110	116	128	149
出店	7	7	8	10	8
閉店	2	1	2	1	3
期末総売場面積 (m <sup>2</sup> )	345,745	366,104	388,528	448,492	496,784
期末自営売場面積 (m <sup>2</sup> )	268,416	282,299	302,169	335,075	379,073
1m <sup>2</sup> 当たり商品売上 (千円)*1	832	841	814	771	746
期末社員数	1,776	1,819	1,882	2,033	2,284
パートタイマー*2	7,174	7,717	8,407	9,295	9,856
パート比率	79.6%	80.8%	81.4%	81.9%	81.5%
1人当たり商品売上 (千円)*3	24,475	24,222	23,200	22,399	22,239

\*1 1m<sup>2</sup>当たり商品売上=商品売上÷自営稼働売場面積

\*2 パートタイマーは1日8時間換算による月平均人員

\*3 1人当たり商品売上=商品売上÷期中平均従業員数(パートタイマー含む)

■ 店舗展開



	店舗数	2007年度売上高 (億円)
● ヨークベニマル	149	3,199
● ヨークマート	60	1,034
● シェルガーデン	18	231
合計	227	4,466

専門店

ロフト

(百万円)

	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度
営業収益	50,991	51,469	56,560	61,176	69,852
売上高	49,670	49,946	54,187	59,746	68,419
営業利益	2,106	741	1,203	1,783	2,674
経常利益	2,066	702	1,155	1,740	2,627
当期純利益	671	354	656	513	1,480
設備投資	407	602	255	595	959
減価償却費	560	468	483	414	518
総資産	14,133	13,690	13,512	15,616	17,803
純資産	4,256	4,263	4,694	4,891	6,034
既存店売上高伸び率	△5.2%	△6.5%	2.9%	5.1%	6.3%
商品荒利率	39.2%	39.1%	39.3%	39.5%	39.8%
期末店舗数	25	28	30	33	44
出店	3	3	2	4	11
閉店	2	0	0	1	0
期末売場面積 (m <sup>2</sup> )	61,098	67,008	68,740	69,706	83,448
1m <sup>2</sup> 当たり売上 (千円)*1	860	789	789	828	870
期末社員数	424	412	585	670	757
パートタイマー*2	1,620	1,708	1,607	1,671	1,944
1人当たり売上 (千円)*3	23,380	22,344	23,015	23,717	24,586



赤ちゃん本舗

(百万円)

	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度
売上高	103,155	96,441	89,906	84,537	85,061
営業利益	638	△358	349	△1,593	27
経常利益	553	△346	647	△1,604	395
当期純利益	175	△1,593	△722	△3,208	△2,950
設備投資	760	1,014	389	1,931	2,190
減価償却費	1,350	1,487	1,407	1,470	1,310
総資産	48,365	46,913	45,808	42,904	36,637
純資産	12,922	11,329	10,275	7,097	4,141
既存店売上高伸び率	△11.0%	△12.3%	△9.8%	△8.7%	△3.5%
商品荒利率	23.6%	26.8%	28.5%	29.3%	30.3%
期末店舗数	52	61	61	67	67
出店	4	5	3	10	9
閉店	2	1	3	4	9
期末売場面積 (m <sup>2</sup> )	131,980	153,283	150,135	152,737	138,089
1m <sup>2</sup> 当たり売上 (千円)*1	857	662	597	553	566
期末社員数	1,106	1,162	1,135	1,096	960
パートタイマー*2	1,804	1,989	1,904	1,959	1,684
1人当たり売上 (千円)*3	34,838	30,597	29,371	27,214	29,964
会員数 (千人)	-	2,036	1,915	1,809	1,654

(注) 赤ちゃん本舗は2007年度より決算期を12月末から2月末に変更。過年度については店舗数、社員数、会員数以外は12月末の数値。



\*1 1m<sup>2</sup>当たり売上=売上高÷稼働売場面積

\*2 パートタイマーは1日8時間換算による月平均人員

\*3 1人当たり売上=売上高÷期中平均従業員数(パートタイマー含む)

セブン&アイ・フードシステムズ

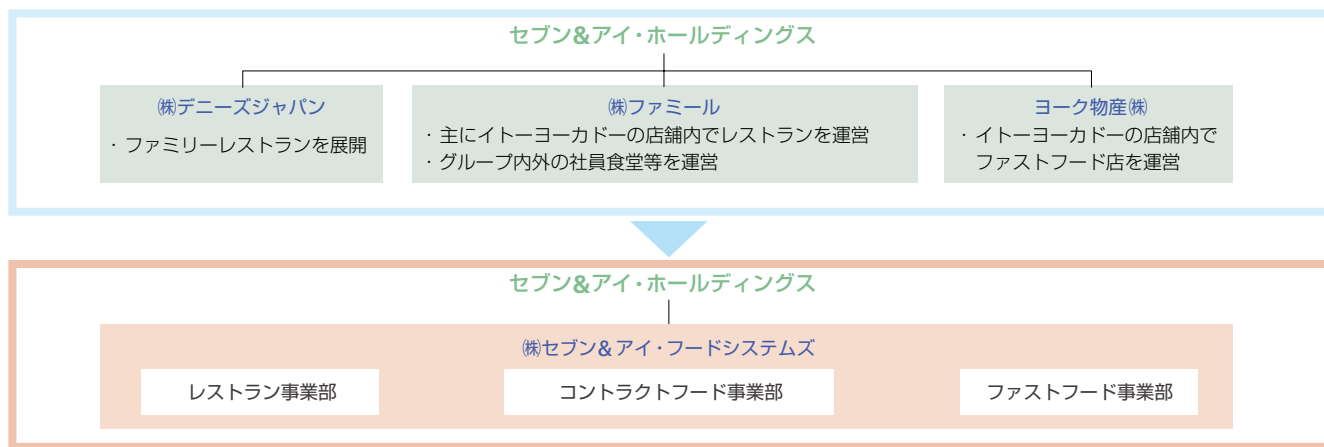
(百万円)

	2005年度	2006年度	2007年度
売上高	123,694	121,229	113,472
デニーズジャパン	94,473	92,788	-
ファミリー	18,379	17,892	-
ヨーク物産	10,841	10,548	-
レストラン事業	-	-	94,392
コントラクトフード事業	-	-	9,103
ファストフード事業	-	-	9,977
総資産	-	-	65,743
純資産	-	-	54,570
期末店舗数	1,063	1,049	1,047
レストラン事業	702	695	677
コントラクトフード事業	216	213	225
ファストフード事業	145	141	145
期末社員数	1,918	1,867	1,802

(注) 1. デニーズジャパン、ファミリー、ヨーク物産の3社は2007年9月にセブン&アイ・フードシステムズに吸収合併。  
 なお、2007年度については、合併した3社の中間期の売上高を組み替えて算入  
 2. 2005年度と2006年度の売上高は3社の売上高の単純合算

■ グループのフードサービス事業の再編

2007年9月1日、セブン&アイ・フードシステムズはデニーズジャパン、ファミリー、ヨーク物産の3社を吸収合併しました。レストラン・コントラクトフード・ファストフードの各事業部を統合・再編することでグループの外食事業分野の収益性を高めていきます。



レストラン事業

主にグループ店舗外でファミリーレストランを運営する『デニーズ』とグループ店舗内でファミリーレストランを運営する『ファミリー』を中心に展開しています。



コントラクトフード事業

グループ内外における社員食堂や学生食堂を運営しているほか、ケータリング・デリバリーサービスやメディカルサービスなどを提供しています。



ファストフード事業

グループ店舗内でファストフードを運営する『ポッポ』のほか、グループ内外で実演販売型の小型ファストフード店を運営しています。



セブン銀行

(3月決算、単位：百万円)

	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度
経常収益	29,117	47,967	64,612	75,427	83,663
経常利益	3,035	10,075	19,409	25,021	24,650
当期純利益	5,027	10,843	10,590	12,667	13,830
総資産	259,676	313,305	361,338	532,757	488,137
純資産	45,662	56,508	67,080	73,849	88,974
普通預金残高	122,442	124,776	177,981	171,707	137,162
定期預金残高	-	-	3,723	15,955	33,204
個人口座数（千口座）	163	225	331	466	580
ATM期末設置台数	7,804	9,981	11,484	12,088	13,032
セブン-イレブン	7,566	9,712	11,191	11,760	12,330
イトーヨーカドー	221	241	258	280	291
ヨークベニマル	2	5	10	13	15
ヨークマート	-	4	8	15	22
デニーズ	5	5	3	5	5
グループ内その他	10	14	14	15	15
グループ外	-	-	-	-	354
提携金融機関数	309	469	513	548	554
銀行	27	50	63	80	92
信用金庫	240	241	255	263	260
信用組合	-	117	122	124	122
労働金庫	-	13	13	13	13
J Aバンク	-	-	1	1	1
J F マリンバンク	-	-	1	1	1
証券会社	2	2	5	8	8
生命保険会社	5	5	6	8	8
その他の金融機関	35	41	47	50	49
ATM受入手数料単価	¥191.2	¥178.3	¥181.1	¥177.8	¥165.4
1日1台当たり平均利用件数	67.5	76.6	88.2	97.8	109.0
年間総利用件数（百万件）	158	257	342	418	498
預貯金金融機関取引（百万件）	134	210	272	333	409
ノンバンク取引（百万件）	23	47	69	85	89
業務粗利益率	57.4%	76.2%	72.7%	49.5%	45.0%
期末社員数	145	181	211	266	290

アイワイ・カード・サービス

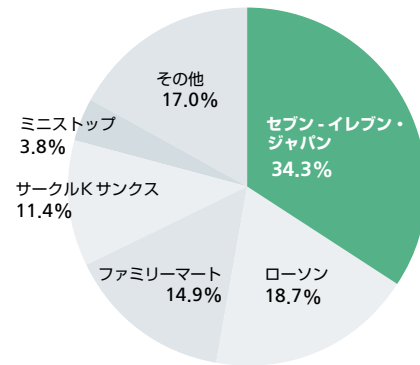
	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度
取扱高（億円）	2,677	3,317	3,783	4,140	6,604
発行カード枚数（万枚）					
アイワイカード	231	240	261	280	295
nanaco	-	-	-	-	551
ポイントカード	242	400	497	557	608
期末社員数	38	40	50	63	90

\* nanaco の件数にはモバイル会員を含む

## グループ主要事業会社のマーケットシェア（単体）

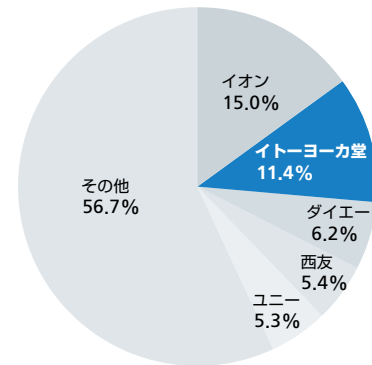
## コンビニエンスストアにおけるチェーン全店売上高トップ5

	2007年度 (億円)	構成比 (%)
コンビニエンスストア合計	75,161	100.0
1 セブン-イレブン・ジャパン	25,743	34.3
2 ローソン	14,027	18.7
3 ファミリーマート	11,218	14.9
4 サークルKサンクス	8,600	11.4
5 ミニストップ	2,822	3.8
上位5社合計	62,412	83.0



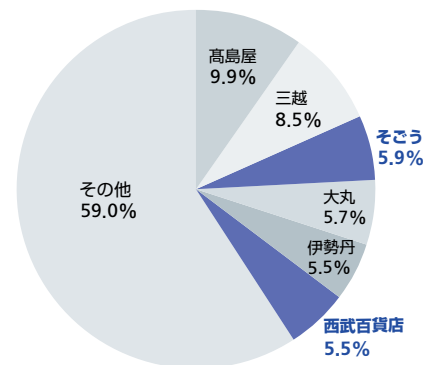
## スーパーストアにおける売上高トップ5

	2007年度 (億円)	構成比 (%)
スーパーストア合計	128,264	100.0
1 イオン	19,272	15.0
2 イトーヨーカ堂	14,640	11.4
3 ダイエー	7,904	6.2
4 西友	6,867	5.4
5 ユニー	6,803	5.3
上位5社合計	55,488	43.3
ヨークベニマル	3,199	2.5
ヨークマート	1,034	0.8



## 百貨店における売上高トップ5

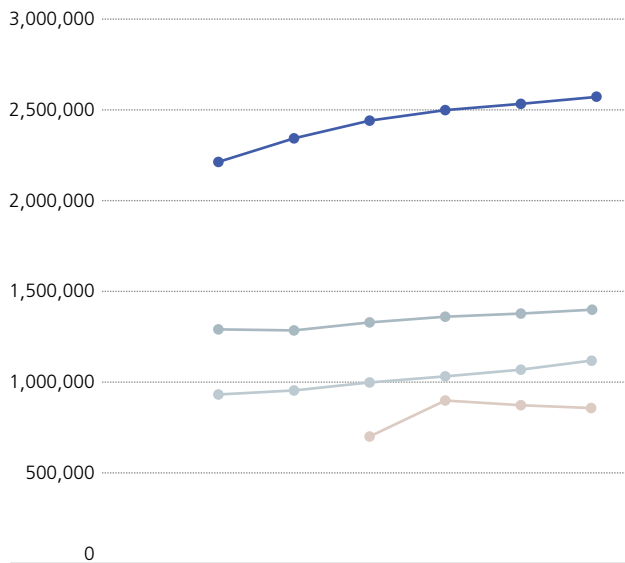
	2007年度 (億円)	構成比 (%)
百貨店合計	84,291	100.0
1 高島屋	8,323	9.9
2 三越	7,204	8.5
3 そごう	4,953	5.9
4 大丸	4,821	5.7
5 伊勢丹	4,620	5.5
上位5社合計	29,923	35.5
西武百貨店	4,610	5.5



出典：経済産業省「商業動態統計調査」、各社発表資料

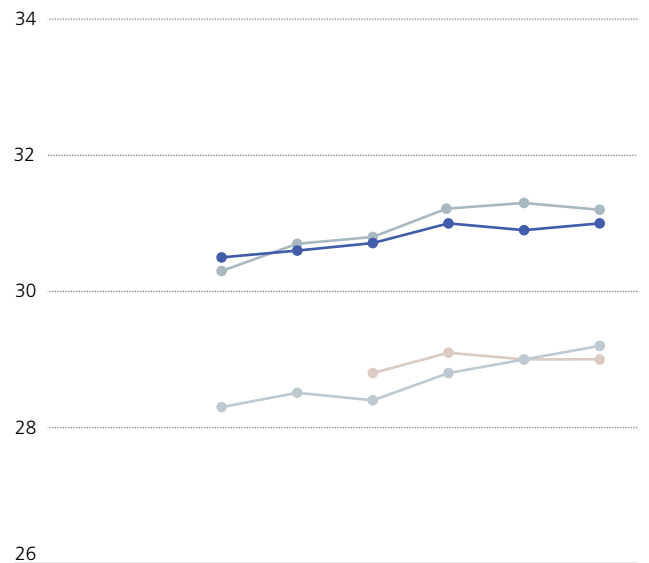
国内大手小売業データ  
コンビニエンスストア

チェーン全店売上高 (百万円)



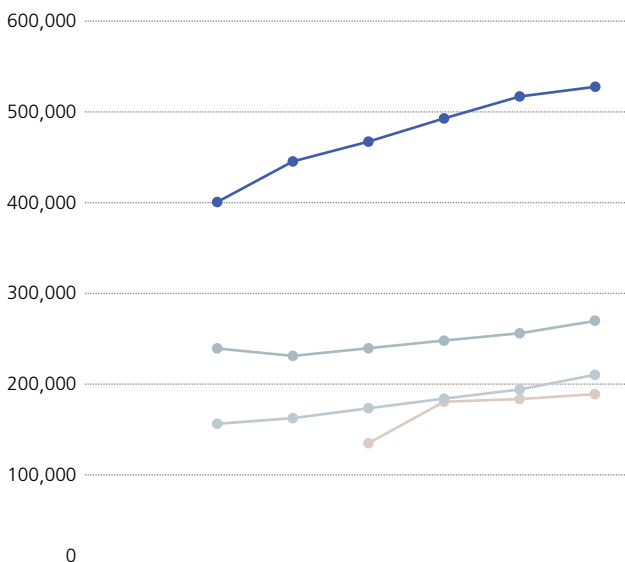
	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度
●セブン-イレブン	2,213,298	2,343,177	2,440,853	2,498,754	2,533,534	2,574,306
●ローソン	1,291,030	1,285,018	1,329,077	1,360,495	1,377,842	1,402,786
●ファミリーマート	931,808	954,445	998,491	1,031,736	1,068,821	1,121,838
●サークルKサンクス	-	-	700,094	898,741	872,844	860,041

粗利益率 (%)



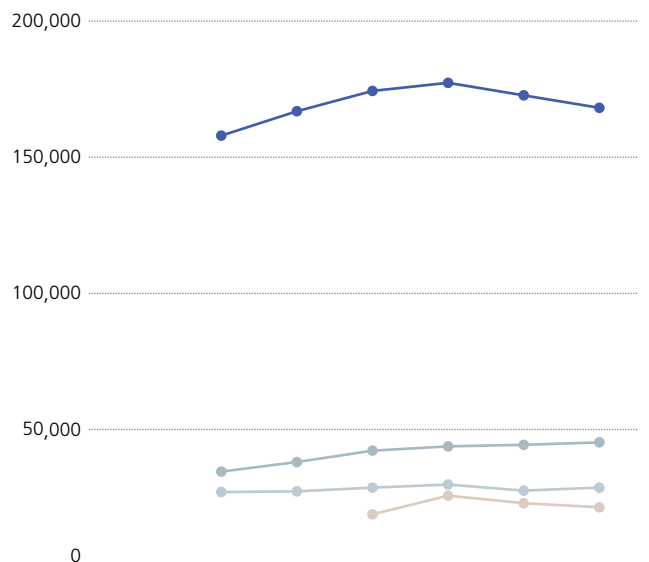
	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度
●セブン-イレブン	30.5	30.6	30.7	31.0	30.9	31.0
●ローソン	30.3	30.7	30.8	31.2	31.3	31.2
●ファミリーマート	28.3	28.5	28.4	28.8	29.0	29.2
●サークルKサンクス	-	-	28.8	29.1	29.0	29.0

営業総収入 (百万円)



	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度
●セブン-イレブン	400,664	445,413	467,233	492,831	516,967	527,667
●ローソン	239,315	231,099	239,534	248,041	256,023	269,582
●ファミリーマート	156,299	162,506	173,370	184,065	194,080	210,351
●サークルKサンクス	-	-	134,843	180,613	183,521	189,247

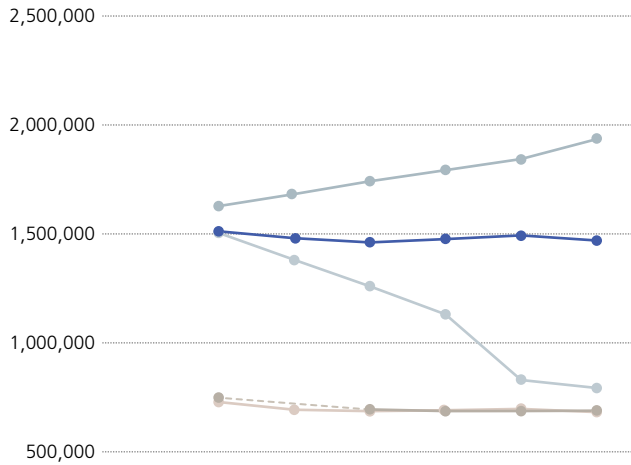
営業利益 (百万円)



	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度
●セブン-イレブン	157,942	166,899	174,365	177,350	172,737	168,171
●ローソン	34,531	38,039	42,220	43,804	44,373	45,334
●ファミリーマート	27,034	27,266	28,646	29,780	27,542	28,639
●サークルKサンクス	-	-	18,834	25,699	22,935	21,476

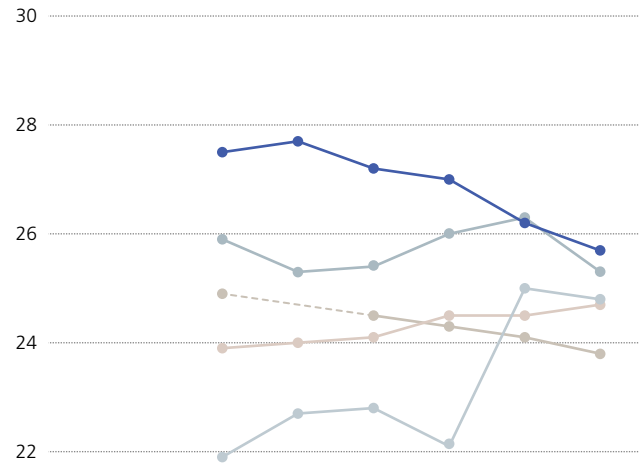
(注) サークルKサンクスは、旧サークルケイ・ジャパンが、シーアンドエス、サンクスアンドアソシエイツを吸収合併し、2004年9月1日に発足したため、2004年度の実績にはシーアンドエス、サンクスアンドアソシエイツの合併前の実績は含まれない  
出典：各社発表資料

売上高 (百万円)



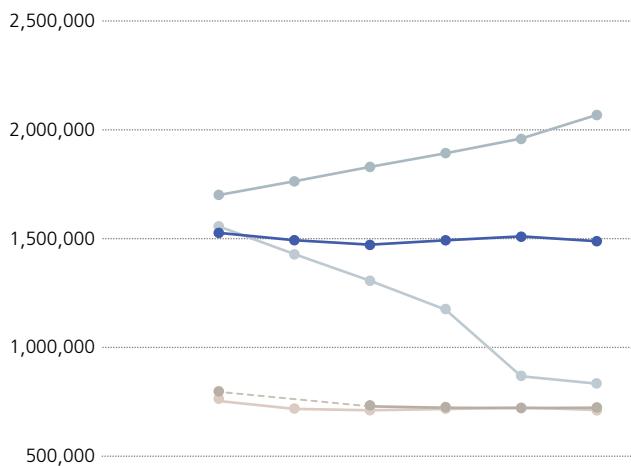
	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度
●イトーヨーカ堂	1,506,131	1,474,808	1,455,358	1,470,523	1,487,480	1,464,094
●イオン	1,621,229	1,676,112	1,734,661	1,785,379	1,836,255	1,927,220
●ダイエー	1,498,848	1,375,838	1,254,893	1,126,833	826,907	790,480
●西友	746,128	612,062	692,356	685,035	685,268	686,710
●ユニー	726,372	691,055	684,688	688,775	694,815	680,334

売上高売上総利益率 (%)



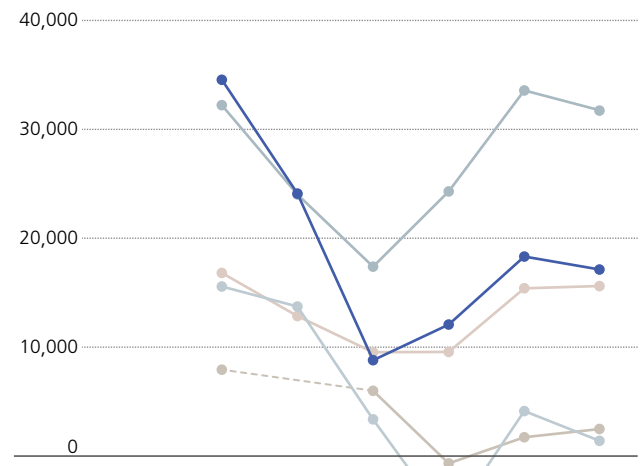
	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度
●イトーヨーカ堂	27.5	27.7	27.2	27.0	26.2	25.7
●イオン	25.9	25.3	25.4	26.0	26.3	25.3
●ダイエー	21.9	22.7	22.8	22.1	25.0	24.8
●西友	24.9	25.0	24.5	24.3	24.1	23.8
●ユニー	23.9	24.0	24.1	24.5	24.5	24.7

営業収益 (百万円)



	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度
●イトーヨーカ堂	1,527,688	1,493,962	1,473,583	1,493,605	1,511,530	1,489,380
●イオン	1,701,210	1,764,365	1,830,282	1,892,909	1,960,265	2,068,712
●ダイエー	1,557,563	1,430,256	1,308,149	1,175,468	869,892	836,008
●西友	783,604	644,275	731,848	725,497	723,816	725,721
●ユニー	756,430	720,214	713,826	719,542	726,792	714,885

営業利益 (百万円)



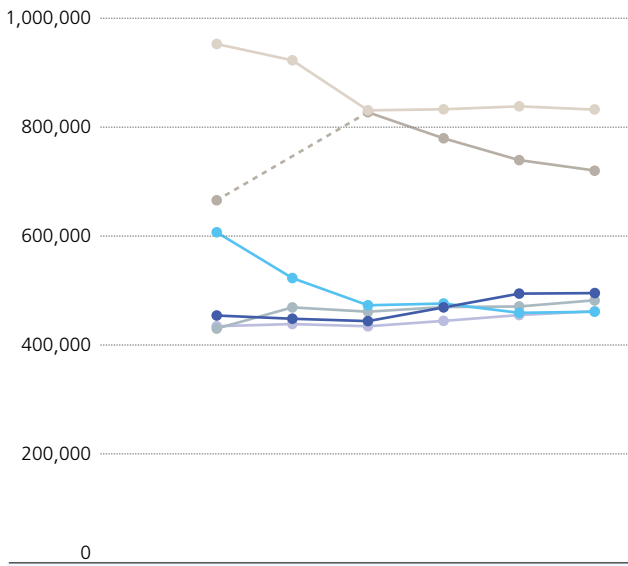
	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度
●イトーヨーカ堂	34,559	24,103	8,800	12,072	18,322	17,126
●イオン	32,220	24,017	17,392	24,297	33,576	31,718
●ダイエー	15,573	13,730	3,361	△6,190	4,132	1,410
●西友	7,930	6,652	5,997	△675	1,727	2,468
●ユニー	16,817	12,853	9,533	9,561	15,403	15,586

(注) 2003年度の西友は2003年3月～12月(10ヶ月)の決算数値  
出典：各社発表資料

国内大手小売業データ  
百貨店

売上高

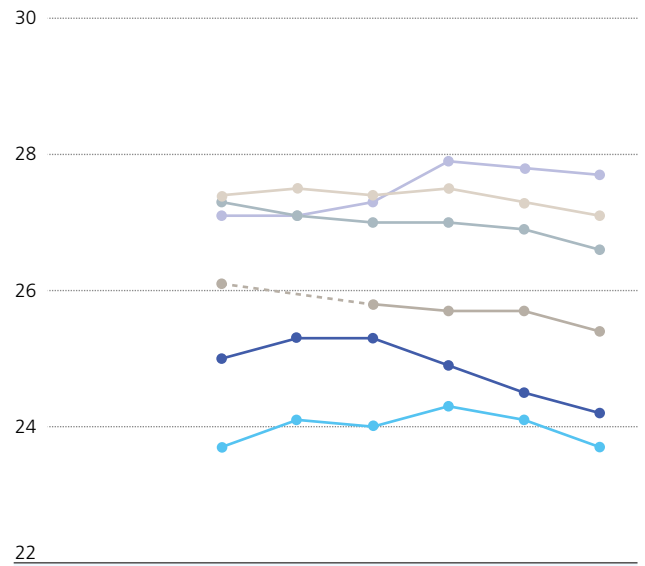
(百万円)



	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度
●そごう	454,164	448,211	443,845	468,994	494,349	495,336
●西武百貨店	607,007	522,918	472,968	476,144	459,074	461,079
●高島屋	952,824	922,899	831,006	832,917	838,388	832,345
●三越	665,800	-	827,463	779,612	739,588	720,457
●大丸	430,195	469,057	461,166	469,642	470,756	482,141
●伊勢丹	434,524	438,431	434,405	444,263	454,951	462,059

売上高売上総利益率

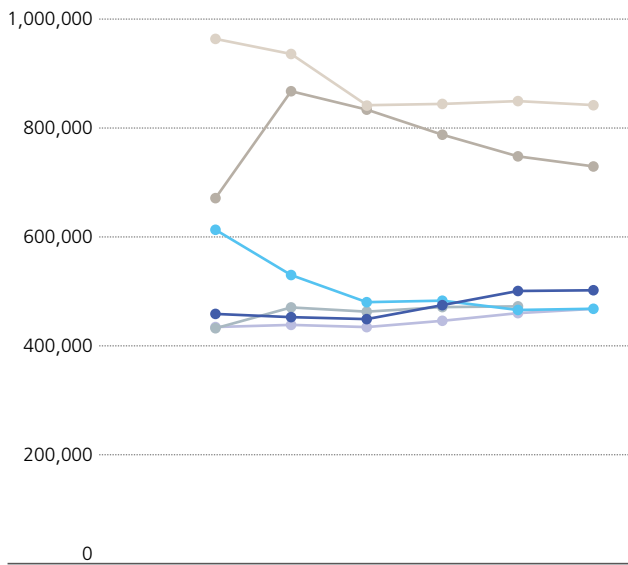
(%)



	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度
●そごう	25.0	25.3	25.3	24.9	24.5	24.2
●西武百貨店	23.7	24.1	24.0	24.3	24.1	23.7
●高島屋	27.4	27.5	27.4	27.5	27.3	27.1
●三越	26.1	-	25.8	25.7	25.7	25.4
●大丸	27.3	27.1	27.0	27.0	26.9	26.6
●伊勢丹	27.1	27.1	27.3	27.9	27.8	27.7

営業収益

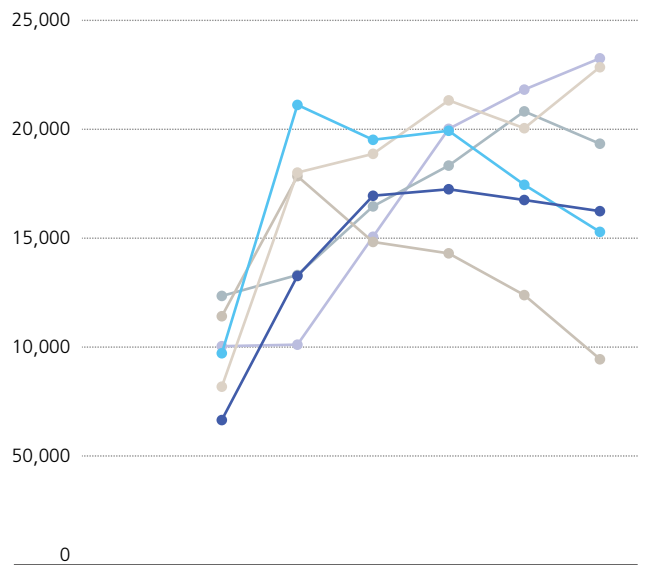
(百万円)



	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度
●そごう	458,571	452,667	449,049	474,731	500,714	502,001
●西武百貨店	613,132	529,956	480,182	482,938	465,831	468,063
●高島屋	963,694	935,991	841,909	844,290	849,453	843,025
●三越	671,249	867,598	833,870	787,774	747,982	729,396
●大丸	432,245	470,514	462,743	471,111	472,450	-
●伊勢丹	434,524	438,431	434,405	445,920	460,024	467,955

営業利益

(百万円)

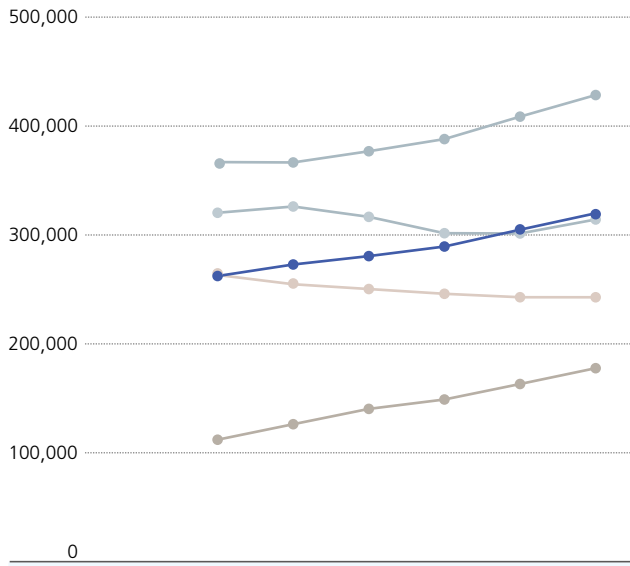


	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度
●そごう	6,654	13,265	16,951	17,247	16,754	16,242
●西武百貨店	9,720	21,122	19,518	19,933	17,454	15,292
●高島屋	8,181	18,014	18,872	21,330	20,051	22,856
●三越	11,416	17,846	14,828	14,303	12,388	9,455
●大丸	12,347	13,309	16,463	18,334	20,822	19,340
●伊勢丹	10,041	10,112	15,070	20,019	21,823	23,261

(注) 2003年度の三越の営業収益と営業利益は、合併前(2003年3月～8月の6ヶ月)の株式会社三越、株式会社名古屋三越、株式会社千葉三越、株式会社鹿児島三越及び株式会社福岡三越の単純合算値と、前述5社が合併後(2003年9月～2004年2月の6ヶ月)の株式会社三越との合算値  
出典：各社発表資料

売上高

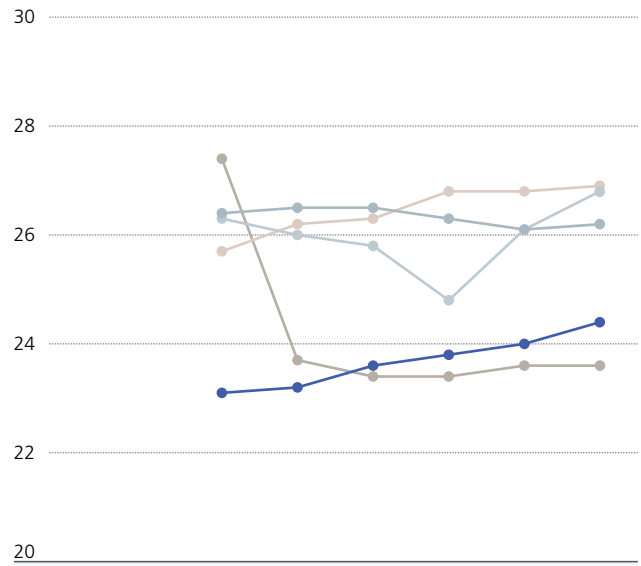
(百万円)



	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度
●ヨークベニマル	262,305	272,890	280,595	289,393	304,855	319,931
●ライフ	366,929	366,601	376,893	388,062	408,074	428,503
●マルエツ	320,390	326,157	316,647	301,620	301,386	314,226
●東急ストア	263,273	254,762	250,356	245,994	242,827	242,797
●ヤオコー	111,982	126,223	140,293	148,919	163,143	177,667

売上高売上総利益率

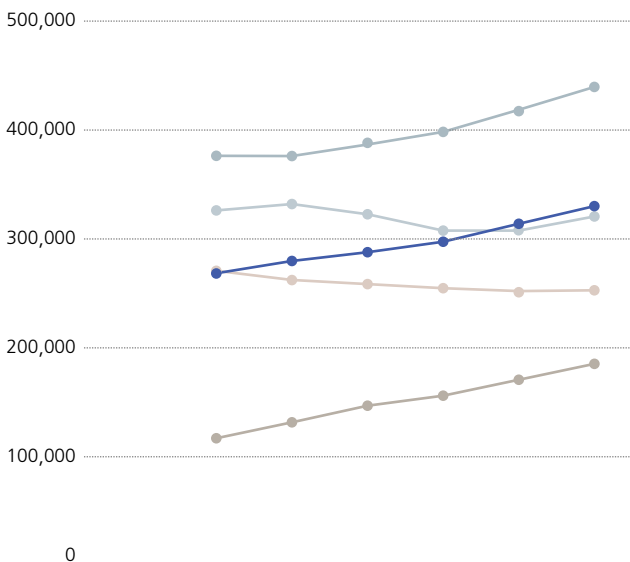
(%)



	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度
●ヨークベニマル	23.1	23.2	23.6	23.8	24.0	24.4
●ライフ	26.4	26.5	26.5	26.3	26.1	26.2
●マルエツ	26.3	26.0	25.8	24.8	26.1	26.8
●東急ストア	25.7	26.2	26.3	26.8	26.8	26.9
●ヤオコー	27.4	23.7	23.4	23.4	23.6	23.6

営業収益

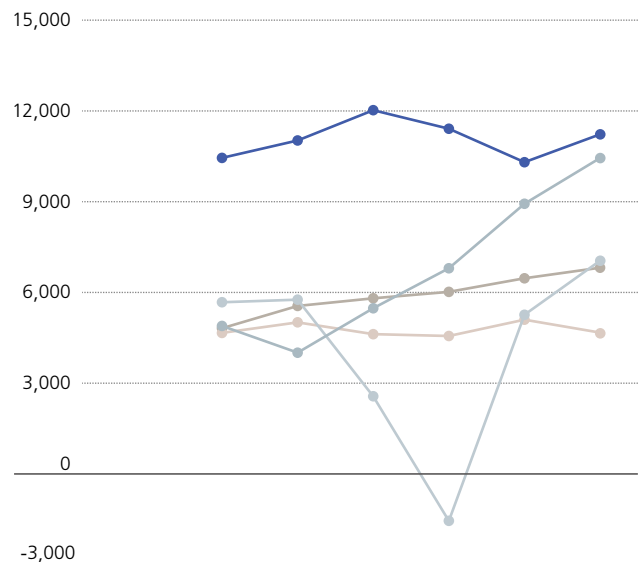
(百万円)



	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度
●ヨークベニマル	268,510	279,777	287,833	297,445	313,935	330,145
●ライフ	376,341	376,138	386,732	398,319	418,615	439,606
●マルエツ	326,202	332,060	322,668	307,660	307,668	320,650
●東急ストア	270,725	262,339	258,536	254,774	252,127	252,847
●ヤオコー	116,980	131,611	146,866	156,065	170,694	185,308

営業利益

(百万円)

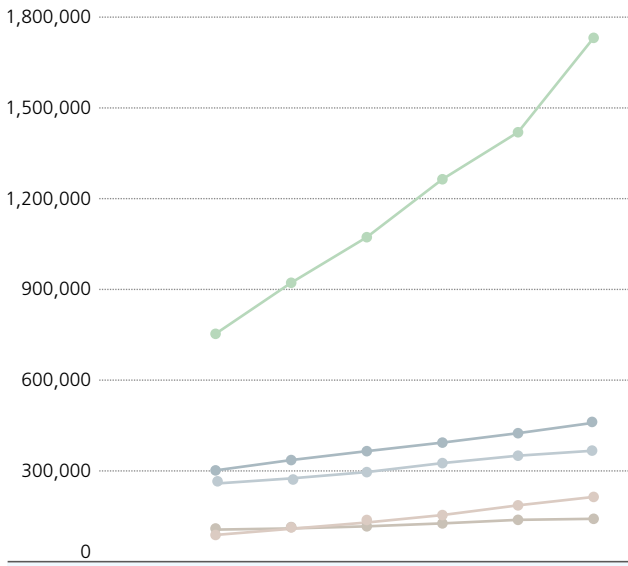


	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度
●ヨークベニマル	10,448	11,024	12,024	11,412	10,306	11,227
●ライフ	4,892	4,009	5,478	6,799	8,931	10,437
●マルエツ	5,675	5,761	2,564	△1,553	5,262	7,052
●東急ストア	4,663	5,010	4,621	4,560	5,099	4,667
●ヤオコー	4,816	5,553	5,806	6,019	6,468	6,818

出典：各社発表資料

売上高

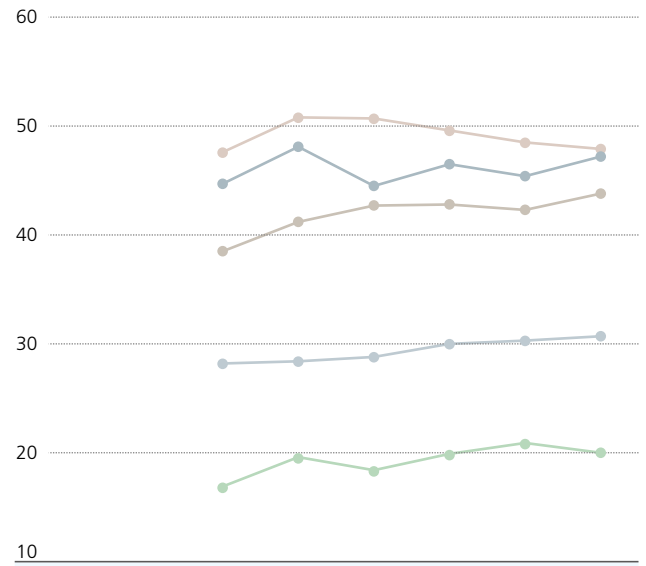
(百万円)



	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度
● ヤマダ電機	753,208	921,997	1,072,677	1,264,235	1,419,629	1,731,694
● ファーストリテイリング	301,751	335,893	365,305	393,608	424,701	459,200
● しまむら	258,170	275,283	296,085	325,838	350,324	366,909
● ニトリ	88,259	108,777	129,446	154,038	186,176	213,982
● 良品計画	105,902	109,844	116,774	126,522	138,221	141,644

売上高売上総利益率

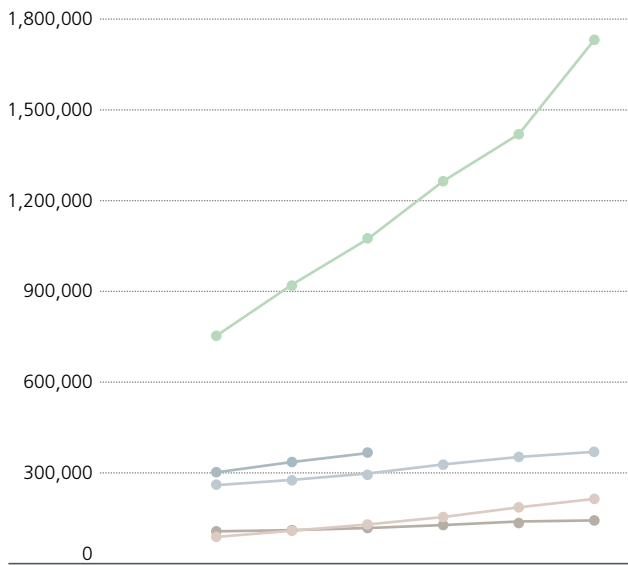
(%)



	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度
● ヤマダ電機	16.9	19.6	18.4	19.9	20.9	20.0
● ファーストリテイリング	44.7	48.1	44.5	46.5	45.4	47.2
● しまむら	28.2	28.4	28.8	30.0	30.3	30.7
● ニトリ	47.6	50.8	50.7	49.6	48.5	47.9
● 良品計画	38.5	41.2	42.7	42.8	42.3	43.8

営業収益

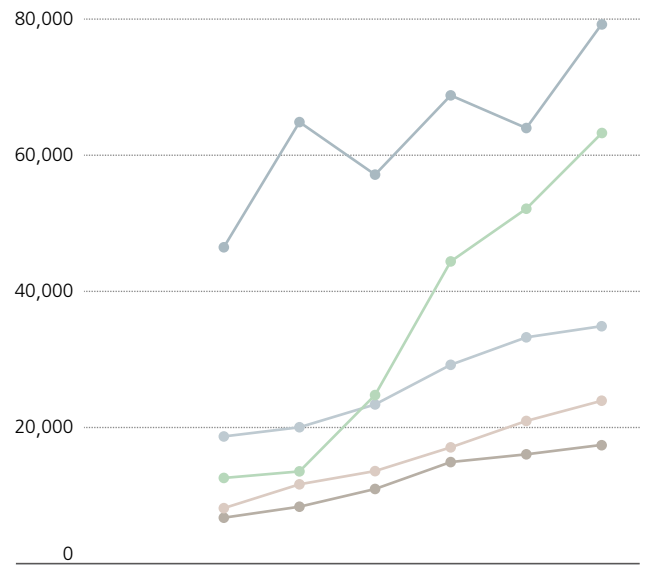
(百万円)



	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度
● ヤマダ電機	753,208	921,997	1,072,677	1,264,235	1,419,629	1,731,694
● ファーストリテイリング	301,751	335,893	365,305	-	-	-
● しまむら	259,402	276,878	297,952	327,939	352,684	369,649
● ニトリ	88,259	108,777	129,446	154,038	186,176	213,982
● 良品計画	106,805	110,702	117,663	127,495	139,350	142,845

営業利益

(百万円)



	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度
● ヤマダ電機	12,585	13,547	24,774	44,395	52,144	63,272
● ファーストリテイリング	46,493	64,874	57,153	68,800	64,000	79,200
● しまむら	18,686	20,033	23,388	29,213	33,249	34,891
● ニトリ	8,148	11,653	13,597	17,082	20,961	23,911
● 良品計画	6,745	8,361	10,963	14,923	16,057	17,422

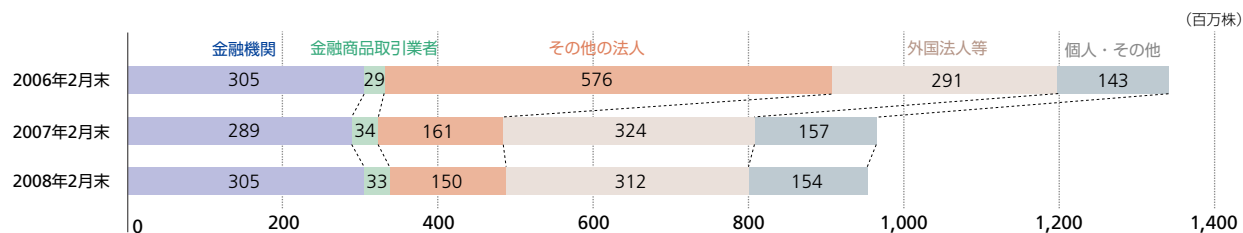
(注) ファーストリテイリングの2007年度の数値は、2008年4月同社発表の予想数値  
出典：各社発表資料

■ 大株主

(2008年2月末現在)

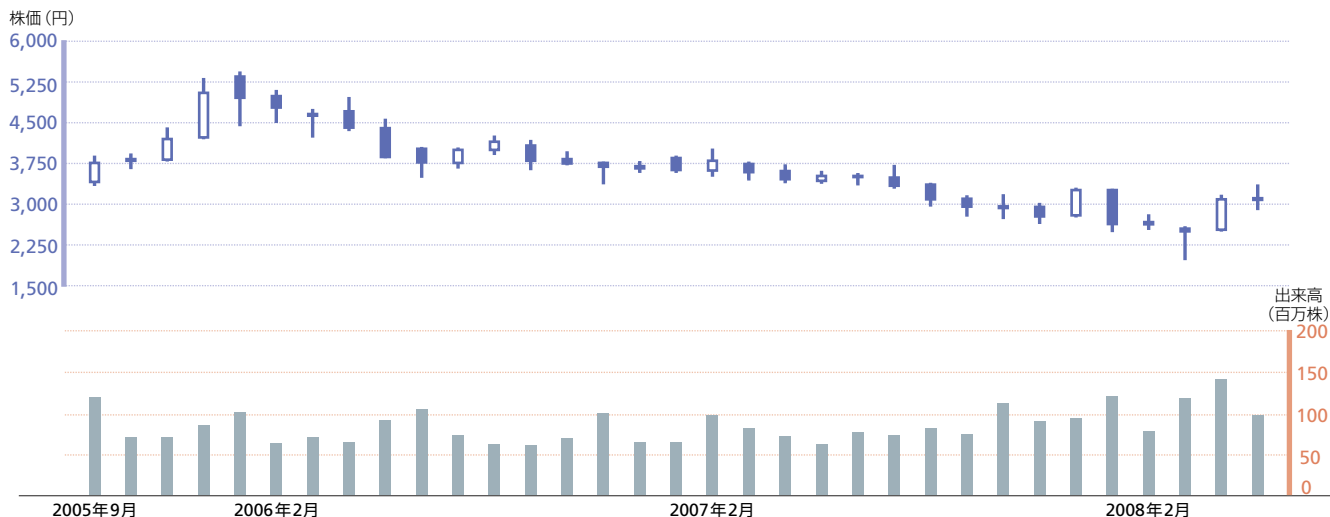
	株式数 (千株)	出資比率
伊藤興業有限会社	66,954	7.0%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	48,768	5.1%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	41,734	4.4%
第一生命保険相互会社	27,577	2.9%
野村證券株式会社	23,469	2.5%
伊藤雅俊	21,568	2.3%
日本生命保険相互会社	20,664	2.2%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口4)	17,465	1.8%
三井物産株式会社	16,222	1.7%
メロンバンクエヌエートリーテイークライアントオムニバス	14,275	1.5%

■ 所有者別株式分布状況



(注) 2006年2月末における「その他の法人」の株数には旧株式会社イトーヨーカ堂が保有していた当社株式427百万株を含む。なお、当該株式は2006年7月に消却済み。

■ 株価・出来高の推移 (月足)



	2005年度	2006年度	2007年度	2008年3月	2008年4月	2008年5月
株価						
始値	¥3,410	¥4,630	¥3,740	¥2,550	¥2,530	¥3,110
高値	¥5,420	¥4,950	¥3,760	¥2,570	¥3,150	¥3,340
安値	¥3,360	¥3,390	¥2,510	¥1,994	¥2,520	¥2,915
終値	¥4,780	¥3,800	¥2,630	¥2,500	¥3,090	¥3,080
出来高 (千株)	518,891	937,170	1,029,289	119,225	143,333	98,758

■ 投資指標 (連結)

	2005年度	2006年度	2007年度
期中平均株式数	870,127,116	933,675,491	953,496,897
期末発行済株式数	904,774,606	953,508,603	953,487,255
1株当たり当期純利益	¥100.83	¥142.90	¥137.03
1株当たりキャッシュ・フロー	¥213.46	¥285.02	¥287.68
1株当たり純資産	¥1,772.25	¥1,999.77	¥2,081.85
株価収益率 (倍)	47.4	26.6	19.2
株価キャッシュ・フロー倍率 (倍)	22.4	13.3	9.1
株価純資産倍率 (倍)	2.7	1.9	1.3
1株当たり年間配当金	¥28.5	¥52.0	¥54.0
連結配当性向	-	36.4%	39.4%
連結純資産配当率	-	2.8%	2.6%



# 会社概要 (2008年2月末現在)

商号：	株式会社セブン&アイ・ホールディングス
設立：	2005年9月1日
本店所在地：	東京都千代田区二番町8番地8
代表者：	代表取締役会長 最高経営責任者（CEO） 鈴木 敏文 代表取締役社長 最高執行責任者（COO） 村田 紀敏
資本金：	50,000百万円
従業員数：	373名 55,815名（連結ベース）

## ■ 沿革

1958年	4月	(株)ヨーカ堂を設立
1971年	3月	ヨーカ堂を(株)イトーヨーカ堂に社名変更
1972年	9月	イトーヨーカ堂、東証第二部へ上場
1973年	3月	(株)ヨークベニマルと業務提携
	7月	イトーヨーカ堂、東証第一部へ上場
	11月	米国最大のコンビニエンスストアチェーンのサウスランド社とライセンス契約を締結し、(株)ヨークセブンを設立
	11月	米国レストランチェーンのデニース社との提携に基づき(株)デニースジャパンを設立
1977年	7月	イトーヨーカ堂、米国ナスダックへ米国預託証券（ADR）を登録
1978年	1月	ヨークセブンを(株)セブン-イレブン・ジャパンに社名変更
1981年	8月	セブン-イレブン・ジャパン、東証第一部へ上場
1984年	8月	ヨークベニマル、東証第一部へ上場
1986年	7月	イトーヨーカ堂のADRを米国ナスダック市場ナショナルマーケットシステムへ指定替え
	8月	デニースジャパン、東証第一部へ上場
1991年	3月	イトーヨーカ堂とセブン-イレブン・ジャパンはIYGホールディングス社を設立し、サウスランド社へ資本参加、経営権を取得
1996年	12月	成都イトーヨーカ堂有限会社を中国四川省成都市に設立
1997年	9月	華糖ヨーカ堂有限会社を中国北京市に設立
1999年	4月	サウスランド社を7-Eleven, Inc.に社名変更
2000年	7月	7-Eleven, Inc. 米国ナスダックからニューヨーク証券取引所に再上場
2001年	4月	(株)アイワイバンク銀行を設立
	10月	(株)アイワイ・カード・サービスを設立
2003年	5月	イトーヨーカ堂、米国ナスダックにおけるADRの登録を廃止
2004年	1月	セブン-イレブン北京有限会社を中国北京市に設立
	11月	王府井ヨーカ堂有限会社を中国北京市に設立
2005年	9月	(株)セブン&アイ・ホールディングスを設立、東証第一部に上場
	10月	アイワイバンク銀行を(株)セブン銀行に社名変更
	11月	株式公開買付により7-Eleven, Inc.を完全子会社化
2006年	6月	株式交換により(株)ミレニアムリテイリングを完全子会社化
	7月	自己株式427,509,908株の消却を実施
	9月	株式交換によりヨークベニマルを完全子会社化
2007年	1月	(株)セブン&アイ・フードシステムズを設立
	3月	(株)ロフトを子会社化
	6月	(株)セブン・キャッシュワークスを設立
	7月	(株)赤ちゃん本舗を子会社化
	9月	セブン&アイ・フードシステムズがデニースジャパン、(株)ファミリー、ヨーク物産(株)の3社を吸収合併
	11月	(株)藤越を子会社化
2008年	1月	(株)セブン&アイ・フィナンシャル・グループを設立
	2月	自己株式11,329,000株の消却を実施
	4月	セブン-イレブン中国有限公司を設立



株式会社 **セブン&アイ** HLDGS.

<http://www.7andi.com>



VOC  
FREE

Printed in JAPAN

©2008 Seven & i Holdings Co., Ltd. 0001-0807-2000